

# 令和4年度 定時総会

公益社団法人青森県診療放射線技師会定款第14条に定める定時総会を同定款第15条第4項により下記の日程で行います。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場にお越しの場合は、くれぐれも熟慮のうえ、慎重にご判断ください。議決権行使書及び委任状の提出をもって出席と認められます。必ずご提出ください。

日 時 : 令和4年6月18日(土)15時00分

会 場 : 青森県観光物産館アスパム 6階 岩木

公益社団法人青森県診療放射線技師会

法人賛助会員名簿

令和4年5月6日現在

会社名	氏名	〒	住所1	住所2	TEL
江渡商事株式会社	林 俊治	030-0131	青森市問屋町 1-11-15		017-738-4135
エーザイ株式会社	川口 芳弘	030-0861	青森市長島2-13-1 AQUA青森スクエアビル 7階	地域連携東北本部 青森統括部	0120-232-075 090-7635-1177
カイゲンファーマ 株式会社	谷本 遼	984-0003	仙台市若林区 六丁の目北町16-1	医薬営業部 東日本医薬営業課 仙台営業所	022-288-6771
キヤノンメディカル システムズ株式会社	高橋 陵	030-0801	青森市新町2丁目2-4 青森新町二丁目ビル8F	東北支社 青森支店	017-776-8203
株式会社協和医療器	山内 孝昭	039-1114	八戸市北白山台 2-1-9		0178-27-1616
コセキ株式会社	稲村 文男	030-0131	青森市問屋町2-20-5	青森営業所 メディカル営業部	017-738-4506
コニカミノルタジャパン 株式会社	中村 晃巳	030-0802	青森市本町1丁目4-17 大樹生命青森ビル2階	ヘルスケアカンパニー 青森営業所	0570-000437
シーメンスヘルスケア 株式会社	木村 洋史	020-0823	盛岡市門2-1-48	北東北営業所	019-604-7180
GEヘルスケア・ジャパン 株式会社	丸山 亮祐	030-0845	青森市緑2-20-11	北海道・東北 地域統括本部 青森営業所	0120-202-021
GEヘルスケアファーマ 株式会社	森川 宣幸	107-6113	東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル13階	医薬営業本部 東北北海道統括部	080-4358-0290
株式会社 千代田テクノ	佐藤 学	030-0802	青森市本町1丁目2-20 青森柳町ビル8F	青森営業所	017-732-1307
東北化学薬品株式会社	花田 孝	030-0131	青森市問屋町 1丁目8-12	青森支店	017-738-4451
日本メジフィジックス 株式会社	佐藤 剛志	136-0075	東京都江東区新砂 3丁目4番10号	日本メジフィジックス株式 会社 営業本部 営業部	0120-999-985
バイエル薬品株式会社	谷岡 健	530-0001	大阪市北区梅田2-4-9ブ リーゼタワー	バイエル薬品株式会社 ラジオロジー事業部 北日本営業所	06-6133-7000
株式会社 フィリップス・ジャパン	秋元 健児	980-0803	仙台市青葉区国分町 3-6-1 仙台パークビル3階	東北ブロック	0120-556-494
伏見製薬株式会社	門脇 大輔	983-0852	仙台市宮城野区榴岡 4-5-22 宮城野センタービル403	医薬品販売課	022-283-6521
富士製薬工業株式会社	五ノ井 智明	983-0036	仙台市宮城野区苦竹 2-7-20 三菱重工仙台ビル5F	営業部北海道・東北支店 仙台第一営業所	022-284-9818
PDRファーマ株式会社	大水 昌彦	983-0862	仙台市宮城野区 鉄砲町西1-14 富士フィルム仙台ビル	東北支店	022-292-2731
富士フィルムヘルスケア	山本 晋也	030-0802	青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビル	東北支店 青森営業所	017-776-6275
富士フィルムメディカル 株式会社	加來 智剛	030-0802	青森県青森市本町 1-2-20 青森柳町ビル2階	東北支社 青森営業所	017-732-5120
レジットメディカル 株式会社	山内 博	030-0941	青森市自由ヶ丘 2-20-40		017-743-0052
PSP株式会社	高橋 勇一	036-8003	弘前市駅前15-3 武田ビル	弘前支店	0172-31-0818

# 目 次

## 法人賛助会員名簿

### 目 次

会 告	定時総会開催のおしらせ	1
告 示	役員選挙について	2
巻頭言	会長 船水 憲一	3
総会次第		4
第1号議案	令和4年度・5年度役員選任	5
第2号議案	令和3年度事業報告	6
	1. 公益目的事業について	6
	2. 個別事業の内容について	10
	3. その他の事業（相互扶助等事業）について	16
	4. 令和3年度総務関係	16
	会員の動向	16
	令和3年度定時総会	16
	理事会	16
	令和3年度 正副会長・常務理事 業務執行報告	21
	常務理事会	23
	監査	26
	表彰	27
	関係団体	27
第3号議案	令和3年度決算報告	28
	貸借対照表	28
	貸借対照表内訳表	29
	正味財産増減計算書	30
	正味財産増減計算書内訳表	32
	正味財産増減計算書（公1・普及啓蒙事業）	33
	正味財産増減計算書（公2・資質向上事業）	34
	正味財産増減計算書（共通）	35
	正味財産増減計算書（他1・会員相互扶助）	37
	正味財産増減計算書（法人会計）	38
	附属明細書 財務諸表に対する注記	40
	財産目録	42
	減価償却内訳（固定資産台帳）・未収会費処理一覧	43
	収支計算書	44
	収支計算書内訳表	46

収支計算書に対する注記 .....	47
監査報告 令和3年度監査報告 .....	48
第4号議案 定款細則の一部改正 .....	50
第5号議案 会費納入規程の一部改正 .....	51
報告1 令和4年度事業計画 .....	53
1. 公益目的事業について .....	53
2. 個別事業の内容について .....	55
3. その他の事業（相互扶助等事業）について .....	60
4. 令和4年度総務関係 .....	60
報告2 令和4年度予算 .....	61
収支予算書（正味） .....	61
収支予算書（正味）内訳表 .....	62
収支予算書（正味）〔公1・普及啓蒙事業〕 .....	63
収支予算書（正味）〔公2・資質向上事業〕 .....	64
収支予算書（正味）〔共通〕 .....	65
収支予算書（正味）〔他1・会員相互扶助〕 .....	66
収支予算書（正味）〔法人会計〕 .....	67
その他 .....	68
令和4年度 行事予定 .....	69
日放技会員番号・県技師会会員番号対照表 .....	70
告示研修の紹介	

## 会 告

### 令和4年度定時総会開催のお知らせ

令和4年4月22日  
公益社団法人青森県診療放射線技師会  
会 長 船 水 憲 一

本会定款第14条に定める定時総会を同定款第15条第4項により下記の日程で行いますので、お知らせします。

#### 記

1. 日 時： 令和4年6月18日（土） 15時00分～16時00分（予定）
2. 会 場： 青森県観光物産館アスパム 6階 岩木  
〒030-0803 青森県青森市安方一丁目1番40号
3. 参加資格： 正会員  
5月16日までに入会の手続きと会費を納入した者には、理事会において入会が承認された後に正会員の権利を与えます。  
賛助会員及び非会員の傍聴はご遠慮ください。
4. 出 欠： 正会員は後日郵送する総会資料に同封の書類に必要事項をご記入の上、必ず送付してください。

#### \*お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、広域の移動や多数での会合を控えることが求められています。くれぐれも熟慮のうえ、来場をご判断ください。

来場する会員は、感染が少しでも疑われる場合、または単に体調が悪い場合でも、自主的に来場を見合わせるようお願いいたします。

総会資料に質問等がございましたら、6月13日（月）までに書面又はホームページのお問い合わせからメールでお寄せ下さい。総会当日に回答し、議事録に記載します。

以上

告 示

役員選挙について

令和4年3月22日

公益社団法人青森県診療放射線技師会

選挙管理委員会委員長 川村 智（公印略）

定款第21条に定める役員について、令和4・5年度役員選挙を役員選任規程に基づき、下記のとおり行います。

記

1. 役員定数 理事 10名以上15名以内 ・ 監事 2名

2. 立候補、推薦候補届出締切日及び届出先

理事及び監事に立候補する者は、役員立候補届（「様式第1号」）を、理事及び監事を推薦する者は、候補者の承諾を得た上で役員推薦届（「様式第2号」）を、令和4年4月21日（木）17時まで選挙管理委員会委員長に届け出ること

※ 様式は公益社団法人青森県診療放射線技師会ホームページに掲載します。

届出先：〒030-0821 青森県青森市勝田1丁目14-20

青森市民病院診療放射線部 川村智 宛

3. 立候補者の氏名告示

令和4年5月9日までに公益社団法人青森県診療放射線技師会ホームページに掲載します。

4. 候補者の当選について

- ① 表決は、当該総会出席正会員により令和4年6月18日（土）総会会場で行います。
- ② 役員の選任は出席した当該正会員の議決権の過半数を超えた得票数の多い順に定数の枠に達するまでをもって選任の議決とし、当選者とします。また、役員数をこえ、同数の得票の候補者が複数いるときは、当該候補者について、決選投票を行います。
- ③ 表決方法は、選挙管理委員会が定めます。

以上

## 巻頭言

公益社団法人青森県診療放射線技師会  
会長 船水 憲一

新型コロナウイルス COVID-19の終息をみないまま、令和3年度が始まりました。これは、昨年度の巻頭言の最初の言葉です。令和4年度も終息をみないままとなりましたが、ワクチン接種や感染対策がより一層しっかりとできることにより、やれることも少しずつ増えてきた感があります。

昨年度を振り返りますと、10月23日に開催した青森県診療放射線技師学術大会では、初めてのWeb開催でしたが118名の方に参加いただきました。JART 上田会長のご講演や、弘前大学保健学科の高橋教授のご講演など盛りだくさんの大会でした。

フレッシュャーズセミナーでは、前回同様オンデマンド配信、千代田テクノ工藤先生による被ばくセミナーでは、Web ライブセミナー形式と、大きなトラブルもなく開催できたことを考えますと会員の皆様もだいぶ Web 環境に慣れてきたように思えました。

昨年度最後のイベントを2月開催の告示研修としていたわけですが、青森県内が、まん延防止等重点措置区域に指定されたため中止といたしました。そこで、すぐさま4月開催に切り替え、4月9日(土)、10日(日)、青森市アスパムにおいて、青森県での第1回目、2回目の開催に漕ぎつけたわけです。意外にもこれが東北地域では初の開催となりました。両日合わせて42名という、やや少なめの受講数でしたが、安心安全が十分確保された研修ができたかと思います。このコロナ禍での告示研修を無事終了できたことが、開催スタッフにとって大きな自信につながったことと確信しております。今後は、9月、10月に予定しております。さらには、ここ2年間自粛していましたが、血管模型作成セミナーも従来同様の開催形式で準備しているところです。

コロナ禍に係る各勤務先での対応や決まり事など、会員の皆様も大変かと思いますが、可能な範囲で参加いただければ幸いです。

## 総 会 次 第

1. 開 会 の 辞
2. 会 長 挨 拶
3. 総会運営委員会報告（総会役員任命）
4. 議 長 挨 拶
5. 書記指名・資格審査報告
6. 総会運営委員会報告（議事割り振り、進行）
7. 議 事
  - 第1号議案 令和4年度・5年度役員選任
  - 第2号議案 令和3年度事業報告
  - 第3号議案 令和3年度決算報告
  - 監 査 報 告 令和3年度監査報告
  - 第4号議案 定款細則の一部改正
  - 第5号議案 会費納入規程の一部改正
  - 報 告 1 令和4年度事業計画
  - 報 告 2 令和4年度予算
8. そ の 他
9. 閉 会 の 辞

## 第1号議案 令和4年度・5年度役員選任

定款第21条ならびに役員選任規程に基づき、令和4年度・5年度役員の選任を行います。選挙管理委員会の指示に従い、総会会場にて投票を実施し、書面表決した会員と合わせて開票・集計をいたします。

### 候補者指名

区分	候補者氏名	所属施設
監事	稲葉 孝典（重任・立候補）	青森市民病院
監事	福士 正広（重任・理事会推薦）	公立七戸病院
理事	成田 将崇（重任・立候補）	弘前大学医学部附属病院
理事	小澤 友昭（重任・立候補）	青森市民病院
理事	竹山 修嗣（重任・立候補）	八戸市立市民病院
理事	高橋 康幸（新任・立候補）	弘前大学医学部保健学科
理事	横山 幸夫（新任・立候補）	青森市民病院
理事	内田 幸範（新任・立候補）	青森市民病院
理事	三浦 隆司（重任・理事会推薦）	あおもり協立病院
理事	岩瀧 昌善（重任・理事会推薦）	青森整形外科クリニック
理事	澤橋 政美（重任・理事会推薦）	青森労災病院
理事	石倉 牧人（重任・理事会推薦）	八戸市立市民病院
理事	大湯 和彦（重任・理事会推薦）	弘前大学医学部附属病院
理事	森脇 公洋（重任・理事会推薦）	大間病院
理事	佐藤 兼也（重任・理事会推薦）	青森県立中央病院
理事	伊丸岡 俊治（重任・理事会推薦）	青森県立中央病院
理事	米田 竜二（新任・理事会推薦）	むつ総合病院

重任：前年度に引き続き就任する場合

## 第2号議案 令和3年度事業報告

本会の事業は、定款で以下のように定めている

定款 第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業
- (2) 診療放射線技術の向上発展に関する事業
- (3) 放射線医療及び放射線障害防止に関する事業
- (4) 公衆衛生の向上及び保健衛生の維持発展に関する事業
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

公益目的事業は公1、公2に分類し、公益事業比率は以下のとおりである。

事業比率 合計：(公益事業比率 51.6%)

公1：(事業比率 3.5%) 公2：(事業比率 10.0%) 共通：(事業比率 38.2%)

その他：(事業比率 1.1%) 法人会計：(事業比率 47.3%)

### 1. 公益目的事業について

公1：県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業 (事業比率 3.5%)

共通：(事業比率 38.2%)

#### 〔1〕事業の概要について

本県は、がんによる死亡者数が多く、死亡原因の第1位を占めており、県民の平均寿命や健康寿命の延伸を図る上で、がんの克服が大きな課題となっている。このような中で、診療放射線技師の役割は、放射線医療技術の専門家として、医療用放射線に関する正しい知識の普及や、がん検診を受診することの重要性を説明して受診率の向上を図ることであると考えている。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の発生もあり、放射線に関する正しい知識の普及は喫緊の課題となっている。そこで、本事業は、医療用放射線と原子力発電所等の放射線の違いなどを説明し、県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的とする。

#### (1) 健康展における普及啓発

県内の各市町村が主催する健康展において、県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行う。会場では、放射線の安全性や画像診断に利用されている放射線機器や画像に関するパネル展示やパンフレットを用いた説明を行うとともに、身近に存在する放射線(肥料や表札に利用されている石などから放出される放射線)を理解していただくために放射線測定器を使用して、体験していただくコーナーを設置する。このほか、骨粗鬆(そしょう)症の診断の基準となる骨塩量(骨密度)を測定するため、超音波を利用した測定器(足の踵を測定)を用いて測定・結果を説明し、生活習慣の改善等を助言する。

○令和3年7月11日(日) 弘前市 第34回市民の健康まつり 協賛

弘前市より、主催者のみの参加とし、協賛団体の参加は取止めて開催すると通知

「第34回市民の健康まつり」の開催について 弘健増発第419号（令和3年3月30日付）

「第34回市民の健康まつり」の開催について 弘健増発第130号（令和3年6月22日付）

## （2）ピンクリボンキャンペーン活動

ピンクリボン（注1）キャンペーン活動に賛同し、医療関係団体や患者会等の市民団体とともに相談、講演等を行い、乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進するよう啓発を行う。乳がん検診に必要なマンモグラフィー（乳房エックス線撮影装置）の撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行う。

※注1）診療放射線技師がピンクリボンキャンペーン活動を行うことにより、マンモグラフィーによる検査を受ける際の放射線被ばくに関する正しい知識を説明し、同検査を受ける方を増やして乳がん検診の受診率向上を図るものである。

○令和3年10月 ピンクリボン in AOMORI 協賛

FM青森より、協賛団体として当会の名称が紹介された。

## （3）原子力防災に関する事業

県が実施する青森県原子力防災訓練（緊急被ばく訓練）に参加し、県民の救護所におけるスクリーニングサーベイ（注2）を東北電力などの事業所職員、日本赤十字社職員及び保健所職員とともに実施する。この訓練は、地域住民が参加して行われ、スクリーニングサーベイは住民1名に対し会員2名で対応する。サーベイ実施中に放射線に関する質問も受ける。このほか、医療放射線と原子力利用されている放射線との違いや、放射線測定機器の使い方等を指導する。

○令和3年11月1日（月）青森県原子力防災訓練

青森県担当課より、今年度の訓練では避難退域時検査及び簡易除染等訓練は行わないとの通知があったので、訓練は不参加

令和3年度避難退域時検査及び簡易除染等訓練、傷病者受入・搬送訓練について

青医第598号（令和3年7月29日付）

※注2）スクリーニングサーベイ：避難住民が原子力施設から放出された放射性物質による汚染の有無について、専用の測定器を用いて、頭部から足までくまなく測定し、その値を記録する。放射性物質による汚染がある場合は医師等にそのことを報告し、汚染を取り除いた後、再度測定する。汚染箇所を除去する作業や医療行為を行う医療スタッフが汚染していないか、また作業環境の汚染状況も注意深く観察し、必要があれば汚染の恐れを助言し、測定しながら汚染の拡大を防止する業務も担当する。測定を受ける避難住民に、原子力施設から発生する放射線等に関する正しい知識の普及及び啓発も行う。

## （4）ホームページ

放射線に関する情報をより多くの県民や医療関係者に提供するため、ホームページを運営する。メール等により、県民からの放射線に関する相談、質問等に対応する。

更新回数 48回

2021/4/6 情報提供) 年度当初の研修での留意事項について

2021/4/6 情報提供) 「医薬品の副作用等報告における電子報告システムの活用」について

2021/4/10 開催案内) 第 37 回診療放射線技師学術大会 (11 月 12 日～14 日)

2021/4/20 演題募集) 第 37 回診療放射線技師学術大会 (11 月 12 日～14 日)

2021/5/1 会告) 令和 3 年度定時総会開催のおしらせ

2021/5/1 採用試験案内) 令和 3 年度つがる西北五広域連合病院事業医療職員

2021/5/7 開催案内) 第 18 回東北 MR 技術研究会 (令和 3 年 7 月 10 日)

2021/5/10 演題募集) 第 37 回診療放射線技師学術大会 (11 月 12 日～14 日)

2021/5/11 情報提供) 放射線治療施設への注意喚起

2021/5/14 調査協力依頼) 2020 年度放射線関連機器故障・事故調査のお願い

2021/5/18 情報提供) 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う医療関係職種等の各学校、養成所及び養成施設の対応について

2021/5/20 演題募集期間延長) 第 11 回東北放射線医療技術学術大会 (TCRT2021)

2021/5/25 追加掲載) 令和 3 年度定時総会資料

2021/5/31 開催案内) 日本 CT 技術学会第 9 回学術大会 (JSCT2021) (10 月 2 日)

2021/6/1 調査協力依頼) 2020 年度放射線関連機器故障・事故調査のお願い (再掲)

2021/6/1 演題募集期間延長) 第 37 回診療放射線技師学術大会 (11 月 12 日～14 日)

2021/6/7 開催案内) The 36th Medical Information and Communication Technology Seminar (MICS)

2021/6/7 情報提供) 新型コロナウイルスワクチン接種業務に従事する医療職の被扶養者の収入確認の特例について

2021/6/7 情報提供) 職場における積極的な検査等の実施について

2021/6/7 情報提供) ワクチン接種を推進するための各医療関係職種の専門性を踏まえた対応

2021/6/15 演題募集期間再延長) 第 37 回診療放射線技師学術大会 (11 月 12 日～14 日)

2021/7/7 会告) 令和 3 年度フレッシューズセミナーのご案内

2021/7/13 会告) 令和 3 年度青森県診療放射線技師学術大会 (10 月 23 日) のご案内ならびに演題募集のお知らせ

2021/7/13 開催案内) 被ばくセミナー (8 月 12 日・Web) 参加者募集

2021/8/3 求人案内) 平内中央病院

2021/8/4 開催案内) 第 34 回北日本インターベンショナルラジオロジー研究会 (9 月 3 日～4 日)

2021/8/9 開催案内) 第 7 回青森医用画像研究会 (9 月 4 日)

2021/8/17 開催お礼) 被ばくセミナー (県技師会・船水会長より)

2021/10/6 会告) 令和 3 年度青森県診療放射線技師学術大会の参加登録のご案内

2021/10/6 調査協力依頼) 2021 年度 診療放射線技師業務実態調査のお願い

2021/10/13 お知らせ) 令和 3 年度青森県診療放射線技師学術大会へ参加する会員へ

2021/10/14 開催案内) 第 11 回東北放射線医療技術学術大会 (TCRT2021)

2021/10/20 開催案内&演題募集) 第 26 回 青森 CT・MRI 診断・技術研究会 (12 月 4 日)

2021/10/20 開催案内) 第 12 回東北 CT 技術研究会 (11 月 6 日)

2021/11/2 情報提供) 岩手県診療放射線技師会・講演会のオンデマンド公開

2021/11/4	申込延長) 第5回みちのくこまち合同勉強会(11月6日)
2021/11/5	採用試験案内) 令和3年度つがる西北五広域連合病院事業医療職員
2021/11/8	開催案内) 第5回 東北消化管造影懇話会(2021年11月19日)
2021/11/9	新型コロナウイルス感染症に係る人材バンク「IHEAT(アイヒート)」の登録お知らせ
2021/12/3	開催案内) 第26回青森CT・MRI診断・技術研究会(2021年12月4日)
2021/12/9	開催案内) 第1回つがる循環器懇話会(2021年12月16日)
2022/1/9	開催案内) 第142回青森県MRI研究会(令和4年1月29日)
2022/1/14	開催案内) 令和3年度放射線機器管理地域研修会(2022年2月26日)
2022/1/14	開催案内) 第27回日本災害医学会総会・学術大会(2022年3月3日～5日)
2022/2/6	開催中止) 令和3年度 告示研修(2022年2月13日・14日実技研修)
2022/2/10	開催案内) RT Value Up Seminar in Niigata(3月3日)
2022/3/11	情報提供) TV番組～診療放射線技師の活動紹介(3月20日)
2022/3/22	告示) 役員選挙について

ホームページのリニューアルをし、スマートフォンでの閲覧に対応した。今後、セキュリティ対応のURLサイトに移行、会員限定ページなどを新たに盛り込む。進捗状況は第7回理事会で担当理事から報告があった。また、令和3年度青森県診療放射線技師学術大会においても会員に情報提供をした。

## 〔2〕事業の公益性について

**定款(法人の事業又は目的)上の根拠: 第4条第1項第3号、第4号**

県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的として、県民に対する放射線の正しい知識の普及等を行うものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

### (1) 健康展における普及啓発

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。
- 2 県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

### (2) ピンクリボンキャンペーン活動

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進することを目的としており、キャンペーンポスター等の配布により、また、ホームページにおいて明らかにしている。
- 2 乳がん検診に必要なマンモグラフィーの撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

### (3) 原子力防災に関する事業

- 1 放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

### (4) ホームページ

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

## 2. 個別事業の内容について

公2：診療放射線技師の資質向上に関する事業（事業比率 10.0%）

共通：（事業比率 38.2%）

### 〔1〕 事業の概要について

日々発展する放射線の最新技術や最新情報、放射線障害防止（被ばく低減）に関する事業等を学ぶ機会を提供し、診療放射線技師等の資質を向上させ、それらで得た成果を各人が所属する医療機関等において行う放射線医療に役立てることによって、県民の健康維持・増進に貢献していきたいと考えている。また、本事業の成果は、公1に記載した事業の基礎となる学習も兼ねており、県民に分かりやすく放射線に関する情報を伝えることのできる人材育成に繋がると考えている。

本事業は、県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。

〈事業内容〉本事業は、県内の診療放射線技師を対象として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものである。なお、令和3年度は、次の学術大会等を実施した。

### (1) 青森県診療放射線技師学術大会

県内の診療放射線技師を対象として、会員及び医系学生による診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する学術発表、シンポジウム、講演等を行う。医療機器メーカーや医薬品メーカーの機器（商品）展示も行い、放射線に関する最新情報も提供してもらう。学術大会終了後、報告書を作成し、本会のホームページで公開する。

令和3年10月23日（土）9：35～15：05 Webライブ開催

参加者 会員99名 賛助会員16名 非会員3名（うち2名業者）

一般演題 14題（一般撮影 4題・RI 2題・CT 4題・MRI 4題）

第9回東北放射線医療技術学術大会学術奨励賞記念講演

『GMサーベイメータにおける換算早見表の作成』 弘前大学医学部附属病院 阿倍 健 先生  
令和元年度青森県診療放射線技師学術大会学術奨励賞 授与式

受賞演題『ディープラーニングによる画像ノイズ除去の基礎的検討』

つがる総合病院 佐藤 航大 氏

特別講演 1 『告示研修に対する取り組みと経緯』

(公社) 日本診療放射線技師会会長 上田 克彦 先生  
賛助会員発表 および 本会からの情報提供  
特別講演 2 『 事務手続き・安全管理・日常点検 一般病院に必要な手続きに関して 』  
弘前大学医学部保健学研究科放射線技術科学領域 教授 高橋 康幸 先生

## (2) 青森CT・MRI診断・技術研究会

CT・MRIの業務に従事する診療放射線技師、診療放射線技師以外の医療従事者、医療機器メーカー、医系学生、県民を対象として、CT・MRIに関する診断と技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

### 第26回青森CT・MRI診断・技術研究会

開催日時：令和3年12月4日(土) 14:00～17:00

開催会場：ワ・ラッセ「イベントホール」

参加者 会員51名 非会員 24名(うち 医師10名)

一般演題 7題 (CT 5題・MRI 2題)

教育講演 『前立腺癌における MRI 診断アップデート 』

弘前大学大学院医学研究科放射線診断学講座 講師 対馬 史泰 先生

特別講演 『脳脊髄液漏出症の画像診断：MRI 所見を中心に 』

山形大学医学部放射線医学講座 放射線診断学分野 教授 鹿戸 将史 先生

## (3) 血管模型講習会

県内の診療放射線技師、県内各病院の脳血管、心血管治療を行う医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士等を対象として、血管解剖学を理解するため、血管の解剖及び模型を作成する講習会として、冠動脈(心臓の栄養血管)及び脳血管の解剖に関する講習を行う。

第11回冠動脈 第10回脳血管 第7回腹部血管 第3回脳静脈 血管模型講習会

新型コロナウイルスの影響により開催中止

## (4) 青森県放射線治療技術研究会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、放射線治療に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

### 第35回青森県放射線治療技術研究会

開催日時：令和3年11月20日(土) 13:00～18:00 Webライブ開催

参加者 67名

テーマ演題 9施設

一般演題1 5題、 一般演題2 5題(メーカー発表)

特別講演【放射線過少照射の概要】 弘前大学医学部附属病院 准教授 畑山 佳臣 先生

## (5) 青森県MRI研究会

MRIの業務に従事する診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、MRIに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

## 第142回青森県MRI研究会

開催日時：令和4年1月29日(土) 13:00～16:40 Webライブ開催

参加者 67名

『Artifact を学ぶ』4題・『Artifact 低減技術』5題(メーカー発表)

特別講演「明日からの診療を変えるアーチファクトQ&A」

新潟大学医歯学総合病院診療支援部放射線部門 齋藤 宏明 先生

## (6) 学術委員会研修会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、本会の学術委員会において、医用画像、緊急被ばく医療に関する講習会等を行う。

① リーダー懇談会 年1回開催 開催なし

② 医用情報部会 年1回程度

(概要説明)

医用画像情報ネットワークシステムの急速な発展を背景に、CT・MRI等に代表されるマルチモダリティから発生するデータ量が増加する中、画像ネットワークシステムならびに医用画像情報システムの導入により業務の効率化と画像保管・画像配信の重要性が高まっている。そこで、HIS(注3)・RIS(注4)・PACS(注5)連携による画像診断部門の多くの医療現場では、診療放射線技師が医用画像情報の管理・運営面で大きな役割を果たしているのが現状である。

このような医療現場を反映し、医用画像情報システム構築に関する知識の普及、技術的問題点の解決や新たな医用画像情報の管理システムの開発、医用画像情報管理など、医用画像管理に関心をもつ診療放射線技師、医用画像情報管理に関する研究者やシステム開発技術者、医療関係者等が集い、技術開発や技術の提供、研究による成果を公開するなど、幅広く意見交換を行いながら医用画像管理に関して保健医療における発展に寄与することは大変意義深いものであり、時代の要請に応えるものである。

第7回 青森医用画像研究会

令和3年9月4日(土) 14:00～16:30 Webライブ開催

参加者 30名

メーカー発表 「真に中立的なVNAを目指して」

施設発表 1 「医療被ばく線量・管理の現状 - DRL2020への対応 -」

施設発表 2 「各施設における非DICOM画像の運用方法」

※注3) HIS:病院情報システム(Hospital Information Systems)の略称で、病院内の各種情報システムの総称で、一般に、以下のような広範囲なシステムを含むと考えられます。

自動受付システム、電子カルテシステム、入退院管理システム、医事会計システム、薬局管理システム、診療予約システム

※注4) RIS:放射線科情報システム(Radiology Information Systems)の略称で、主に放射線機器による検査と、治療の予約から検査結果までの管理を行うシステムのことで、患者情報や予約情報、検査情報などの内容をHISから取得するのが一般的です。また、超音波、内視鏡、

眼底などの非放射線機器による検査と治療も、R I Sによって一元管理することが可能です。  
通常、D I C O M仕様のワークリストサーバが中心的な役割を果たしています。

※注5) P A C S :画像保存通信システム( Picture Archiving and Communication Systems )の略称で、各種検査機器(モダリティ)から画像データを受信、データベースへ保存し、端末に表示するシステムのことです。その中でも中核的な役割を果たすのが、一般的にD I C O Mサーバと呼ばれる画像サーバで、D I C O M送信機能を持つ検査機器から送信された画像データを受信し、データベースに保存します。D I C O Mサーバに保存された画像は、D I C O M画像ビューアなどのクライアントのリクエストによって、表示端末に転送されます。

- ③ 放射線管理等に関する研修会 年2回程度 県学術大会に含む
- ④ 福島災害医療セミナー i n 弘前2021 新型コロナウイルスの影響により開催中止
- ⑤ 上部消化管初級研修会 開催なし
- ⑥ MMG撮影施設のポジショニング指導 開催なし
- ⑦ 東北地区女性技師みちのくこまちへの参画

みちのくこまち 第5回東北地区合同勉強会 0から学ぼう!乳腺P a r t 5  
令和3年11月6日(土) 14:00~

【メーカー情報提供】

「世界における造影マンモグラフィの現状と日本での未来を考える」  
G Eヘルスケア・ジャパン(株) Women's Health 営業推進部 山下 清美 先生  
「SAVI(サヴィ)による加速乳房部分照射~これからの乳房温存療法~」  
コニカミノルタジャパン(株) ヘルスケアカンパニー I o T事業統括部  
ブレストヘルス営業部 加野 亜紀子 先生

【講義1】「MMGの知らない世界~画像処理って神アプリ?~」

小国町立病院 診療放射線技師 伊藤 真理 先生

【講義2】 乳がん治療シリーズ2 「化学療法について」

公立置賜総合病院 薬剤師 安部 一弥 先生

【特別講演】「マンモグラフィと超音波検査の組織型推定~より良い検査のために~」

宮城県立がんセンター 乳腺外科 大貫 幸二 先生

- ⑧ チーム医療に関する研修会  
多職種職能団体とチーム医療実現を念頭に交流を図る 開催なし
- ⑨ 基礎技術研修会

リクエストセミナー 会員から寄せられる要望をテーマにボトムアップを図る  
被ばくセミナー 一規則改正完了!! これから求められる放射線管理とは? 一  
令和3年8月12日(木) 18時30分より19時30分まで  
参加者36名 県外、東北以外からの参加もあった。  
講師:千代田テクノル 工藤 亮裕 先生(当会元副会長)  
講演内容:医療施設施行規則改正項目の継続的実施、放射線業務に関する自主点検、眼の水晶体の線量管理基準に関して等

### (7) 青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

青森県からの委託を受けて、県内の生活習慣病検診に従事する医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳房X線撮影（マンモグラフィ）検診に関する講演等を行う。

新型コロナウイルスの影響により開催中止

### (8) フレッシュアップセミナー

公益社団法人日本診療放射線技師会からの委託を受けて、診療放射線技師免許取得後5年以内の診療放射線技師を対象として、診療放射線技師に必要な職業倫理、基礎技術講習等を行う。具体的には、エチケット・マナー講座、医療安全講座、感染対策講座、気管支模型講座、胸部単純写真講座等の基礎研修を行う。

令和3年7月19日（月）9：00～7月25日（日）17：00 Webオンデマンド配信

参加者 13名（うち 非会員5名 受講後の入会者4名）

エチケット・マナー

医療安全（造影剤副作用も含む）

医療コミュニケーション

技師会の紹介と入会案内

感染対策

被ばく低減に関して

医用デジタル画像の取り扱いについての指針

病気の理解(脳・神経)救急撮影に必要な知識

実際の検査について 一般撮影

実際の検査について CT

実際の検査について MRI

### (9) 青森県CT研究会

CTの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する学術発表、講演等を行う。

第8回青森県CT研究会

開催日時：令和4年2月19日（土）13：00～15：30 Webライブ開催

参加者257名

県内参加者 99名（うち 会員76名 賛助会員3名） 県外参加者 158名

フレッシュアップセミナー 2題

造影検査のちょっとした工夫 3題

コロナ患者のCT撮影について 2題

### (10) 青森乳腺診断フォーラム

乳腺の業務に従事する医師、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳腺に関する症例検討会、学術発表、講演等を行う。

第8回青森乳腺診断フォーラム 新型コロナウイルスの影響により開催中止

## (1 1) 告示研修

「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案」が第204回通常国会において令和3年5月21日に成立した。

この法案の概要は、各医療関係職種の専門性の活用の中に、タスク・シフト/シェアを推進し医師の負担を軽減しつつ、医療関係職種がより専門性を生かせるよう各職種の業務範囲の拡大を行うこととされ、診療放射線技師法の改正も含まれており、新たな診療放射線技師法は令和3年10月1日から施行された。

診療放射線技師の新たな業務は下記に示す6つの業務である。

- 1) 造影剤を使用した検査やR I 検査のために静脈路を確保する行為、R I 検査医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為
- 2) R I 検査のためにR I 検査医薬品を注入するための装置を接続し、当該装置を操作する行為
- 3) 動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く）、動脈に造影剤を投与するために造影剤注入装置を操作する行為
- 4) 下部消化管検査（CTコロノグラフィ検査を含む）のため、注入した造影剤及び空気を吸引する行為
- 5) 上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為
- 6) 医師又は歯科医師が診察した患者について、その医師又は歯科医師の指示を受け、病院又は診療所以外の場所に出張して行う超音波検査

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について」が厚生労働省医政局長より発出され、上記の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、令和6年4月1日前に診療放射線技師の免許を受けた者および同日前に診療放射線技師国家試験に合格した者であって同日以降に診療放射線技師の免許を受けた者は、上記の追加された行為を行おうとするときは、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修の受講が義務付けられた。

今回の業務拡大は、これまでの保健師助産師看護師法における診療の補助の規制解除により政令で業務拡大となったものとは違い、法改正による業務拡大となるため、政令により受講が義務化された研修（以下「告示研修」とする）が課せられた。告示研修の実施団体に公益社団法人日本診療放射線技師会が指定されたことから、青森県内で行う実技講習の部分を当会と協同して実施することになった。

第1回 令和4年2月12日（土） 青森県観光物産館 アスパム

第2回 令和4年2月13日（日） 青森県観光物産館 アスパム

第1回・第2回ともに新型コロナウイルスの影響により開催中止

## 〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第1号～第4号

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献

することを目的として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

#### 【講座、セミナー、育成】

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として位置付け、ホームページにおいて明らかにしている。

### 3. その他の事業（相互扶助等事業）について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第5号

他1：会員相互扶助事業（事業比率 1.1%）

〔事業の内容〕

- (1) 会員に対する傷害保険として損害保険会社と契約する。
- (2) 会員本人が死亡した際に、弔電又は供花を行う。

### 4. 令和3年度総務関係

#### (1) 会員の動向

入会 26名 転入 1名 転出 2名 退会 10名 除籍 1名

当期末会員数 353名（令和4年3月31日現在）

#### (2) 令和3年度定時総会 令和3年6月20日（日）10：30から11：15

青森県観光物産館アスパム 9階 南部 青森市安方一丁目1番40号

出席会員 231名（来場正会員数16名、書面表決・委任状提出者数215名、無効 0名）

第1号議案 令和2年度事業報告 承認

第2号議案 令和2年度決算報告 承認

監査報告 令和2年度監査報告

報告1 令和3年度事業計画

報告2 令和3年度予算

#### (3) 理事会 年8回開催

第1回理事会（開催通知 令和3年4月17日・理事監事全員の同意を得て通知期間を短縮）

出席 監事：稲葉孝典、福士正広 理事：船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、石倉牧人  
川村匡敦、三浦隆司、西村秀行、澤橋政美、岩瀧昌善、伊丸岡俊治、竹山修嗣

参加率 12/14

令和3年4月23日（金） Web会議

【報告1】正副会長・常務理事業務執行報告

【報告2】令和3年度事業計画等の電子申請

【報告3】期末監査報告

【報告4】弘前市健康まつり

- 【報告5】 令和2年度の会員異動
- 【検討1】 県学術大会
- 【検討2】 総会（日程・開催方法・総会役員・新入会員の取扱い等）
- 【議案1】 令和2年度事業報告案（総会議決事項） 承認
- 【議案2】 令和2年度決算案（総会議決事項） 承認
- 【議案3】 総会参考書類案（議決権行使書面を含む） 承認
- 【議案4】 叙勲候補および県褒章の推薦者 承認
- 【その他】 日本診療放射線技師会表彰の推薦結果、フレッシュャーズセミナー、ホームページ、リクエストセミナー、医用画像研究会、37th JCRT

## 第2回理事会議（みなし決議）

理事会の決議があったものとみなされた日 令和3年5月31日

議案1 新入会の承認について 6名の新入会 承認

報告1 退会（転出）した会員について 1名の報告

## 第3回理事会（開催通知 令和3年6月14日）

出席 監事：稲葉孝典 理事：船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、石倉牧人  
川村匡敦、三浦隆司、澤橋政美、岩瀧昌善、伊丸岡俊治、大湯和彦、竹山修嗣

参加率 12 / 14

令和3年6月25日(金) 19:00～21:25 Web会議

- 【報告1】 正副会長・常務理事業務執行報告
- 【報告2】 第2回理事会（みなし決議）
- 【報告3】 令和3年度定時総会
- 【報告4】 公益インフォメーションへの届出
- 【報告5】 青森市法人市民税の減免申請及び認可
- 【報告6】 叙勲・県褒章
- 【報告7】 県のみ会員および賛助会員への会費納入依頼
- 【報告8】 令和2年度会費未請求者への連絡文書発送
- 【報告9】 日本診療放射線技師会代議員総会（6月6日開催）
- 【検討1】 県学術大会（10月23日開催予定）
- 【検討2】 フレッシュャーズセミナー（6月下旬開催予定）
- 【検討3】 リクエストセミナー（7月開催予定）
- 【検討4】 医用画像研究会（9月4日開催予定）
- 【検討5】 告示研修
- 【検討6】 令和3年度行事予定
- 【検討7】 ホームページ改修
- 【議案1】 新入会会員の承認（関連して会員異動について報告） 承認
- 【その他】 会旗、第18回東北MR技術研究会、Pocket Wi-Fi、中間監査日程

#### 第4回理事会（開催通知 令和3年8月27日）

出席 監事：稲葉孝典、福土正広 理事：船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、成田将崇、小澤友昭、石倉牧人、川村匡敦、岩瀧昌善、伊丸岡俊治、大湯和彦、竹山修嗣

参加率 11 / 14

令和3年9月9日（木） 19：00～21：30 Web会議

- 【報告1】 正副会長・常務理事業務執行報告
- 【報告2】 リクエストセミナー（8月12日開催）
- 【報告3】 日本診療放射線技師会上田会長との懇談会（9月6日開催）
- 【報告4】 告示研修
- 【報告5】 県のみ会員への会費納入案内
- 【報告6】 除籍会員の未納会費の回収
- 【報告7】 ホームページ改修
- 【報告8】 入退会等についての諸様式
- 【検討1】 県学術大会（10月23日開催予定）
- 【検討2】 医用画像研究会（9月4日開催予定）
- 【検討3】 青森県CT研究会
- 【検討4】 青森県CT・MRI診断・技術研究会
- 【検討5】 令和2年度の公益会計部分の余剰金の解消
- 【検討6】 パート職員に関して（時給・業務内容）
- 【検討7】 表彰（厚生労働大臣表彰・日本診療放射線技師会地域功労表彰）
- 【議案1】 新入会会員の承認 承認
- 【その他】 令和3年度県原子力防災訓練、ピンクリボン活動、ZOOM Webinar の貸し出し

#### 第5回理事会（開催通知 令和3年11月22日）

出席 監事：稲葉孝典 理事：船水憲一、森脇公洋、成田将崇、小澤友昭、石倉牧人、川村匡敦、澤橋政美、岩瀧昌善、大湯和彦、竹山修嗣

参加率 10 / 14

令和3年12月3日（金） 19：00～21：30 Web会議

- 【報告1】 正副会長・常務理事業務執行報告
- 【報告2】 県学術大会（10月23日開催）
- 【報告3】 東北放射線医療技術学術大会（10月30日・31日開催）
- 【報告4】 日本診療放射線技師学術大会（11月12日・13日・14日開催）
- 【報告5】 中間監査（11月20日開催）
- 【報告6】 「事業報告等に係る提出書類の作成例と注意事項」の改訂
- 【報告7】 事業報告等に係る提出書類の作成に関する説明会
- 【報告8】 日本診療放射線技師会表彰
- 【報告9】 日本診療放射線技師会第3回理事会（10月2日開催）
- 【報告10】 ピンクリボンキャンペーン（10月）
- 【報告11】 みちのくこまち 東北地区合同勉強会（11月6日開催）

- 【報告12】 I H E A T (アイヒート) の周知
- 【報告13】 生活習慣病検診従事者指導講習会 (県受託事業)
- 【報告14】 備品のリース契約
- 【報告15】 健診センターがん予防募金
- 【報告16】 マンション総会 (9月29日開催)
- 【報告17】 パート職員の労働保険徴収額の修正
- 【報告18】 当会封筒のデザイン変更
- 【報告19】 ホームページ改修
- 【検討1】 第26回青森県CT・MRI診断・技術研究会
- 【検討2】 第142回青森県MRI研究会
- 【検討3】 第8回青森県CT研究会
- 【検討4】 告示研修に関してーファシリテータ養成研修・告示研修
- 【検討5】 令和4年度総会・役員選挙
- 【検討6】 会費納入規程改正案 (総会議決事項のため総会議案)
- 【検討7】 定款細則の改正案 (総会議決事項のため総会議案)
- 【議案1】 新入会会員の承認 承認
- 【議案2】 会費免除申請者の承認 承認
- 【その他】

- ・ 令和3年度の公益会計部分の余剰金の解消
- ・ 「他-1 会員相互扶助」事業として扱っている正会員・傷害保険の更新の担当者
- ・ 日本診療放射線技師会診放射線技師実態調査のご協力

#### 第6回理事会 (開催通知 令和4年1月6日)

出席 理事：船水憲一、森脇公洋、成田将崇、小澤友昭、石倉牧人、川村匡敦、  
澤橋政美、岩瀧昌善、大湯和彦、竹山修嗣

参加率 10 / 14

令和4年1月17日 (月) 19:00~19:30 Web会議

議長から急遽、兩名の監事が出席できないことが説明され、議長が流会を宣言した。報告事項・検討事項について、必要な情報共有を行い、散会した。

#### 第7回理事会 (開催通知 令和4年1月23日)

出席 監事：稲葉孝典 理事：船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、成田将崇、小澤友昭、石倉牧人、  
川村匡敦、三浦隆司、澤橋政美、岩瀧昌善、伊丸岡俊治、大湯和彦、竹山修嗣

参加率 13 / 14

令和4年2月3日 (木) 19:00~21:00 Web会議

- 【報告1】 正副会長・常務理事業務執行報告
- 【報告2】 第26回青森県CT・MRI診断・技術研究会
- 【報告3】 会費納入規程改正案
- 【報告4】 令和3年度年会費再請求に伴う納入催促について

- 【報告5】厚生労働大臣表彰について
- 【報告6】アンケートご協力をお願い
- 【報告7】ホームページ改修
- 【報告8】第142回青森県MRI研究会
- 【検討1】会費未納による会員資格喪失（除籍）者に対する債権回収業務の委託について
- 【検討2】第8回青森県CT研究会
- 【検討3】共催申請について
- 【検討4】終身会員の申し込みフローについて
- 【検討5】定款細則の改正案（総会議決事項により総会議案）
- 【検討6】事務所の整理について
- 【検討7】令和3年度予算執行状況（公益会計の執行計画）
- 【検討8】賛助会員の一時的休止願い
- 【議案1】新入会会員の承認 承認
- 【議案2】告示研修に関して 承認
- 【その他】
  - ・弘前市健康まつりについて
  - ・理事増員について
  - ・期末監査の日程について

#### 第8回理事会（開催通知 令和4年2月21日）

出席 監事：稲葉孝典、福土正広 理事：船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、成田将崇、小澤友昭、  
川村匡敦、石倉牧人、澤橋政美、岩瀧昌善、伊丸岡俊治、大湯和彦、竹山修嗣

参加率 12 / 14

令和4年3月4日（金） 19:00～21:00 Web会議

- 【報告1】第8回青森県CT研究会について
- 【報告2】ホームページ改修
- 【報告3】期末監査の日程
- 【報告4】令和3年度会員異動報告（退会者）
- 【検討1】弘前市健康まつり
- 【検討2】Webサイトへの掲載許諾
- 【検討3】告示研修に関して
- 【検討4】公益事業会計の執行計画
- 【検討5】令和4年度年間行事予定
- 【議案1】令和4年度事業計画案 承認
- 【議案2】令和4年度予算案 承認
- 【議案3】令和4年度総会の日程案 承認
- 【議案4】定款細則の改正案 承認
- 【その他】
  - ・第32回東北作業療法学会の後援依頼があり、承諾することを報告

正副会長・常務理事業務執行報告

月 日	曜 日	事 業	会長	副会長		常務理事			
			船水	佐藤	森脇	小澤	石倉	成田	川村
4月9日	金	第1回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
4月17日	土	令和2年度期末監査	○	○	○	○		○	○
4月23日	金	第1回理事会	○	○	○	○	○		○
5月1日	土	第1回JART理事会	○						
5月25日	火	令和3年度医療画像情報精度管理士 分科会第2回会議	○						
5月29日	土	第2回理事会(みなし会議)	○	○	○	○	○	○	○
6月3日	木	令和3年度医療画像情報精度管理士 分科会第3回会議	○						
6月5日	土	第83回 公益社団法人日本診療放射 線技師会 定時総会	○	○	○				
6月10日	木	第2回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
6月12日	土	第22回津軽核医学懇話会						○	
6月20日	日	令和3年度定時総会	○	○	○	○	○	○	○
6月25日	金	第3回理事会	○	○	○	○	○		○
7月7日	水	医療画像情報精度管理分科会会議	○						
7月10日	土	JART 第2回理事会	○						
7月10日	土	第48回CVIT東北地方会	○						
7月19日	月	フレッシューズセミナー(～25日)	○	○	○	○	○	○	○
7月26日	月	第3回常務理事会	○		○		○		○
7月28日	水	青森EOB・プリモビストセミナー	○	○					
8月12日	木	被ばくセミナー	○		○		○	○	○
8月23日	月	第4回常務理事会	○	○	○		○	○	○
9月4日	土	第7回青森医用画像研究会	○	○	○			○	○
9月6日	月	JART上田会長懇談会	○						
9月9日	木	第4回理事会	○	○	○	○	○	○	○
10月23日	土	県学術大会	○	○	○	○	○	○	○
10月29日	金	第1回東北地域放射線技師会会長 ・教育委員合同会議	○				○		
10月30日	土	東北放射線医療技術学術大会	○	○		○	○	○	
10月31日	日	東北放射線医療技術学術大会	○	○			○	○	
11月5日	金	第5回常務理事会	○	○	○	○		○	○
11月8日	月	第8回 医療画像情報精度管理士 分科会会議	○						
11月11日	木	JCRT リハーサル	○						

月 日		事 業	船水	佐藤	森脇	小澤	石倉	成田	川村
11月12日	金	JCRT	○	○					
11月13日	土	JCRT	○	○					
11月14日	日	JCRT	○	○					
11月20日	土	中間監査	○	○	○	○		○	○
11月27日	土	ファシリテータ養成研修				○	○		
11月28日	日	ファシリテータ養成研修				○	○		
12月3日	金	第5回理事会	○	○	○	○	○	○	○
12月4日	土	第26回CT・MRI診断・技術研究会		○	○		○	○	
12月4日	土	JART第4回理事会	○						
12月5日	日	JART教育委員会幹事会	○				○		
12月5日	日	日本診療放射線技師会分科会 合同会議	○				○		
12月6日	月	第11回医療画像情報精度管理士 分科会	○						
12月10日	金	JART医療画像分科会会議(試験)	○						
12月13日	月	第6回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
12月23日	木	第7回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
1月14日	金	第8回常務理事会	○	○	○	○	○	○	○
1月17日	月	第6回理事会	○		○	○	○	○	○
1月26日	水	原子力災害医療講師養成研修 (量子研)						○	
1月29日	土	第142回青森県MRI研究会		○			○		
1月22日	土	令和3年度地域委員会 (全国地域連絡協議会)	○						
2月3日	木	第7回理事会	○	○	○	○	○	○	○
2月14日	月	第2回東北地域放射線技師会会長 ・教育委員合同会議	○				○		
2月19日	土	第8回青森県CT研究会	○	○	○	○	○		
2月28日	月	第9回常務理事会	○	○	○	○	○		○
3月4日	金	第8回理事会	○	○	○	○	○	○	○
3月7日	月	業務改善推進委員会 東北地域 令和3年度第5回みちのくこまち会議	○						
3月9日	水	医療画像情報精度管理士分科会 令和3年度 第14回会議	○						
3月14日	月	令和3年度第10回常務理事会	○	○	○	○	○	○	
3月24日	木	東北放射線技師会 令和3年度 第5回WAT会議	○						

月 日		事 業	船水	佐藤	森脇	小澤	石倉	成田	川村
3月28日	月	医療画像情報精度管理士分科会 令和3年度 第15回会議	○						

#### (4) 常務理事会 年10回開催

##### 第1回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、石倉牧人、川村匡敦、  
福士正広 (監事)

令和3年4月9日 (金) 19:00 Web会議

- 【検討1】 事業報告に関して
- 【検討2】 総会に関して
- 【検討3】 決算に関して
- 【検討4】 期末監査に関して
- 【検討5】 貸倉庫に関して
- 【検討6】 除籍処分に関して
- 【検討7】 その他 (借り倉庫、文書管理、健康祭り、学術大会、フレッシュャーズセミナー、HP等)

##### 第2回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、石倉牧人、川村匡敦、  
福士正広 (監事)

令和3年6月10日 (金) 19:00 Web会議

- 【検討1】 第2回理事会 (みなし理事会) に関して
- 【検討2】 総会に関して (委任状等提出状況・台本 (役割確認)・総会運営委員会開催・準備品・当日の予定・資料の再送)
- 【検討3】 公益インフォメーションへの届け出に関して
- 【検討4】 日本診療放射線技師会代議員総会に関して (6月6日開催)
- 【検討5】 令和3年度行事予定に関して (ホームページの年間予定も含め)
- 【検討6】 第3回理事会に関して (6月25日開催)
- 【検討7】 会員管理に関して (入会・退会 (転出)・異動等)
- 【検討8】 県のみ会員および賛助会員への会費納入に関して
- 【検討9】 期末監査報告以外の指摘事項の処理に関して
- 【検討10】 青森市法人市民税の減免申請及び認可に関して
- 【検討11】 叙勲・県褒章申請に関して
- 【検討12】 フレッシュャーズセミナーに関して (6月下旬開催予定)
- 【検討13】 リクエストセミナーに関して (7月開催予定)
- 【検討14】 医用画像研究会に関して (8月下旬開催予定)

### 第3回常務理事会

出席 船水憲一、森脇公洋、石倉牧人、川村匡敦、福土正広（監事）

令和3年7月26日（月） 20：00 Web会議

出席者が定数に満たないため、検討事項に関する情報共有をして、散会

### 第4回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、成田将崇、石倉牧人、川村匡敦

令和3年8月23日（月） 19：00 Web会議

- 【検討1】 リクエストセミナーに関して（8月12日開催）
- 【検討2】 医用画像研究会に関して（9月4日開催予定）
- 【検討3】 告示研修に関して ファシリテータ養成研修・告示研修
- 【検討4】 県学術大会に関して（10月23日開催予定）
- 【検討5】 青森県CT研究会に関して
- 【検討6】 青森県CT・MRI診断・技術研究会に関して
- 【検討7】 県のみ会員への会費納入に関して
- 【検討8】 除籍会員の未納会費の回収について
- 【検討9】 令和2年度の公益会計部分の余剰金の解消に関して
- 【検討10】 上田会長との懇談会に関して
- 【検討11】 パート職員に関して（時給・業務内容）

### 第5回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、川村匡敦

令和3年11月5日（金） 19時00分 Web会議

- 【検討1】 医用画像研究会に関して（9月4日開催）報告
- 【検討2】 日本診療放射線技師会上田会長との懇談会に関して（9月6日開催）報告
- 【検討3】 県学術大会に関して（10月23日開催）報告
- 【検討4】 備品のリース契約に関して 報告
- 【検討5】 日本診療放射線技師会 令和3年度第3回理事会に関して（10月2日開催）
- 【検討6】 マンション総会に関して（9月16日開催）
- 【検討7】 日本診療放射線技師会表彰に関して 報告
- 【検討8】 青森県CT・MRI診断・技術研究会に関して
- 【検討9】 青森県CT研究会に関して
- 【検討10】 告示研修に関してーファシリテータ養成研修・告示研修
- 【検討11】 パート職員の労働保険修正に関して
- 【検討12】 郵貯口座利用確認
- 【検討13】 労働基準監督署電離則健診報告状況の調査に関して
- 【検討14】 健診センターがん予防募金に関して
- 【検討15】 IHEAT（アイヒート）の周知に関して
- 【検討16】 「事業報告等に係る提出書類の作成例と注意事項」の改訂について

【検討17】令和2年度の公益会計部分の余剰金の解消に関して

【検討18】中間監査に関して

【検討19】令和4年度総会・役員選挙に関して

【検討20】規約改正に関して

【検討21】「0からパート5」に関して

【検討22】県技師会封筒に関して

## 第6回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、石倉牧人、川村匡敦

令和3年12月13日（月） 20:00 Web会議

【検討1】告示研修に関して

## 第7回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、石倉牧人、川村匡敦

令和3年12月23日（木） 20:00 Web会議

【検討1】告示研修に関して

## 第8回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、石倉牧人、川村匡敦

令和4年1月14日（金） 19時00分 Web会議

【検討1】告示研修に関して

【検討2】令和3年度年会費再請求に伴う納入催促について

【検討3】会費未納による会員資格喪失（除籍）者に対する債権回収業務の委託について

【検討4】終身会員の申し込みフローについて

【検討5】会費納入期限の変更について

【検討6】第26回青森CT・MRI診断・技術研究会

【検討7】共催申請について

【検討8】厚生労働大臣表彰について

【検討9】アンケートご協力のお願い

【検討10】令和3年度地域委員会（全国地域連絡協議会）の開催について

【検討11】令和3年度予算執行状況（公益事業会計の執行計画）

## 第9回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、石倉牧人、川村匡敦

令和4年2月28日（月） 19:00 Web会議

【報告1】第8回青森県CT研究会

【報告2】ホームページ改修

【検討1】期末監査の日程

【検討2】令和3年度会員異動報告（退会者）

- 【検討3】弘前市健康まつり
- 【検討4】Webサイトへの掲載許諾
- 【検討5】告示研修に関して
- 【検討6】公益事業会計の執行計画
- 【検討7】令和4年度年間行事予定
- 【検討8】令和4年度事業計画
- 【検討9】令和4年度予算案
- 【検討10】令和4年度総会の日程
- 【検討11】定款細則の改正案

## 第10回常務理事会

出席 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、石倉牧人

令和4年3月14日（月） 19:00 Web会議

- 【報告1】第8回青森県CT研究会（参加者修正）
- 【報告2】令和3年度会員異動報告（退会者・会費免除）
- 【報告3】日本診療放射線技師会会費合算請求事務
- 【報告4】日本診療放射線技師会退会手続き
- 【報告5】令和4年度事業計画
- 【報告6】令和4年度予算
- 【検討1】告示研修
- 【検討2】血管模型講習会
- 【検討3】弘前市健康まつり
- 【検討4】公益事業会計の執行計画

## (5) 監査 令和2年度期末監査

令和3年 4月17日（土）10:00～12:00

観光物産館アスパム 6階会議室「岩木」

税理士法人トータルサポート青森 柳谷順三先生、柳谷順子先生

監事 稲葉孝典、福土正広

理事 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、川村匡敦

令和3年 5月 2日（日）10:00～15:00 技師会事務所

監事 稲葉孝典、福土正広

理事 船水憲一、川村匡敦、森脇公洋（Web参加）

## 令和3年度中間監査

令和3年11月20日（土）10:00～13:00

観光物産館アスパム 9階会議室「南部」

税理士法人トータルサポート青森 柳谷順三先生、柳谷順子先生

監事 稲葉孝典、福土正広

理事 船水憲一、佐藤兼也、森脇公洋、小澤友昭、成田将崇、川村匡敦

- (6) 表彰 叙勲 推薦のみ  
県褒章 推薦のみ  
公益社団法人日本診療放射線技師会  
厚生労働大臣表彰 推薦のみ (令和4年度に受賞通知)  
永年勤続表彰 (30年)  
古川禎久会員、樋口賢太会員、佐藤光栄会員  
功劳表彰 (地域役員等)  
福士正広監事、佐藤兼也副会長

## (7) 関係団体

- 1) 公益社団法人日本診療放射線技師会
- ①第83回代議員定時総会 開催通知 令和3年4月1日  
令和3年6月5日(土) 14:00~16:00  
会場: 日本診療放射線技師会 事務局 会議室  
(東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル22階)  
・現地出席者以外の役員等はWeb参加 船水憲一会長(理事)  
・代議員は議決権行使書または委任状を提出してWeb視聴  
佐藤兼也副会長(代議員)、森脇公洋副会長(代議員)
- ②令和3年度地域委員会(全国地域連絡協議会)会議  
令和4年1月22日(土) 14:00~16:00  
船水憲一会長出席
- ③令和3年度教育委員会幹事会会議  
令和3年12月5日(日) 船水憲一会長・石倉牧人常務理事出席
- ④日本診療放射線技師会 上田会長との懇談会  
令和3年9月6日(月) 18:30~20:00  
船水憲一会長、柏崎碧会員、木村直希会員、高杉勇輝会員、滝代航也会員、  
泊公之会員、山内良一会員
- 2) 東北放射線技師会
- ①令和3年度第1回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議  
令和3年10月29日(金) 船水憲一会長・石倉牧人常務理事出席
- ②令和3年度第2回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議  
令和4年 2月14日(月) 船水憲一会長・石倉牧人常務理事出席

以上

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	792,572	435,723	356,849
現金	64,696	42,158	22,538
普通預金	428,129	317,029	111,100
一般会計青森銀行・七戸支店	193,732	104,162	89,570
合同講習会青森銀行・白銀支店	200,000	200,000	
青森銀行・本店営業部	34,397	12,867	21,530
郵便貯金	299,747	76,536	223,211
会費納入ゆうちょ銀行振替口座	299,747	76,536	223,211
未収金	9,000	9,000	
未収会費	119,000	141,000	△ 22,000
<b>流動資産 合計</b>	<b>920,572</b>	<b>585,723</b>	<b>334,849</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
定期預金	1,500,000	1,500,000	
<b>基本財産 合計</b>	<b>1,500,000</b>	<b>1,500,000</b>	
(2) 特定資産			
(3) その他固定資産			
建物	2,198,825	2,305,245	△ 106,420
什器備品	160,043	174,133	△ 14,090
土地	570,000	570,000	
電話加入権	72,800	72,800	
<b>その他固定資産合計</b>	<b>3,001,668</b>	<b>3,122,178</b>	<b>△ 120,510</b>
<b>固定資産 合計</b>	<b>4,501,668</b>	<b>4,622,178</b>	<b>△ 120,510</b>
<b>資産の部 合計</b>	<b>5,422,240</b>	<b>5,207,901</b>	<b>214,339</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	717	145,718	△ 145,001
前受正会員受取会費	90,000		90,000
長期預り金	200,000	200,000	
<b>流動負債 合計</b>	<b>290,717</b>	<b>345,718</b>	<b>△ 55,001</b>
<b>2. 固定負債</b>			
長期借入金			
<b>固定負債 合計</b>			
<b>負債の部 合計</b>	<b>290,717</b>	<b>345,718</b>	<b>△ 55,001</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	5,131,523	4,862,183	269,340
(うち基本財産への充当額)	(1,500,000)	(1,500,000)	( )
<b>正味財産の部 合計</b>	<b>5,131,523</b>	<b>4,862,183</b>	<b>269,340</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>5,422,240</b>	<b>5,207,901</b>	<b>214,339</b>

# 貸借対照表内訳表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業 等会計 会員 相互扶助	法人会計	合 計
	普及啓蒙 事業	資質向上 事業	共 通	小 計			
<b>I 資産の部</b>							
<b>1. 流動資産</b>							
現金預金		200,000	182,222	382,222		410,350	792,572
現金			32,348	32,348		32,348	64,696
普通預金		200,000		200,000		228,129	428,129
一般会計青森銀行・七戸支店						193,732	193,732
合同講習会青森銀行・白銀支店		200,000		200,000			200,000
青森銀行・本店営業部						34,397	34,397
郵便貯金			149,874	149,874		149,873	299,747
会費納入ゆうちょ銀行振替口座			149,874	149,874		149,873	299,747
未収金			4,500	4,500		4,500	9,000
未収会費			69,500	69,500		49,500	119,000
<b>流動資産 合計</b>		200,000	256,222	456,222		464,350	920,572
<b>2. 固定資産</b>							
(1) 基本財産							
定期預金			1,500,000	1,500,000			1,500,000
<b>基本財産 合計</b>			1,500,000	1,500,000			1,500,000
(2) 特定資産							
(3) その他固定資産							
建物			1,099,413	1,099,413		1,099,412	2,198,825
什器備品	1		160,041	160,042		1	160,043
土地			285,000	285,000		285,000	570,000
電話加入権			36,400	36,400		36,400	72,800
<b>その他固定資産 合計</b>	1		1,580,854	1,580,855		1,420,813	3,001,668
<b>固定資産 合計</b>			1,580,854	1,580,855		1,420,813	4,501,668
<b>資産の部 合計</b>		200,001	3,337,076	3,537,077		1,885,163	5,422,240
<b>II 負債の部</b>							
<b>1. 流動負債</b>							
未払金				359		358	717
前受正会員会費			45,000	45,000		45,000	
長期預り金		200,000		200,000			200,000
<b>流動負債 合計</b>		200,000	45,359	245,359		45,358	290,717
<b>2. 固定負債</b>							
<b>固定負債 合計</b>							
<b>負債の部 合計</b>		200,000	45,359	245,359		45,358	290,717
<b>III 正味財産の部</b>							
1. 指定正味財産							
2. 一般正味財産							
(うち基本財産への充当額)			(1,500,000)	(1,500,000)		1,839,805	5,131,523
<b>正味財産の部 合計</b>			1,329,177	1,329,178		1,839,805	5,131,523
<b>負債及び正味財産合計</b>		200,001	3,337,076	3,537,077		1,885,163	5,422,240

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1.経常増減の部</b>			
<b>(1)経常収益</b>			
基本財産運用益	30	150	△ 120
基本財産受取利息	30	150	△ 120
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
受取入会金	50,000	0	50,000
受取入会金	50,000		50,000
受取会費	3,534,000	3,495,000	39,000
正会員受取会費	3,051,000	3,015,000	36,000
その他受取会費	3,000		3,000
賛助会員受取会費	480,000	480,000	0
受取補助金等	61,040	60,640	400
その他受託収益	61,040	60,640	400
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	17,303	2,401	14,902
受取利息	2	1	1
雑収益	17,301	2,400	14,901
<b>経常収益合計</b>	<b>3,662,373</b>	<b>3,558,191</b>	<b>104,182</b>
<b>(2)経常費用</b>			
事業費	1,754,115	2,006,755	△ 252,640
研修費	490,136	402,511	87,625
学術大会	142,694		142,694
PR展開催費		104,500	△ 104,500
東北地域学術大会	66,800	66,600	200
部会研修会		33,411	△ 33,411
専門部会研修費			0
その他研修会	280,642	198,000	82,642
給料手当	250,112	232,400	17,712
福利厚生費	2,784	2,298	486
旅費交通費	192,310	179,765	12,545
理事旅費	102,310	89,765	12,545
役員旅費			0
その他旅費	90,000	90,000	0
通信運搬費	166,683	127,737	38,946
減価償却費	176,970	184,011	△ 7,041
消耗品費	15,688	7,220	8,468
修繕費	76,380	175,380	△ 99,000
印刷製本費	77,325	489,121	△ 411,796
その他印刷費	77,325	489,121	△ 411,796
光熱水料費	29,479	27,678	1,801
賃借料	167,845		167,845
保険料	42,350	51,200	△ 8,850
租税公課	45,393	45,434	△ 41
支払寄付金	20,000	10,000	10,000
雑費	660	72,000	△ 71,340

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	1,573,244	1,746,752	△ 173,508
給料手当	250,112	232,400	17,712
福利厚生費	2,784	2,298	486
会議費	50,810	26,950	23,860
役員会費			0
理事会費	10,780		10,780
運営委員会費	40,030	26,950	13,080
旅費交通費	295,460	199,035	96,425
役員旅費	1,500	10,800	
理事旅費	203,960	90,065	113,895
委員会旅費		8,170	
その他の旅費	90,000	90,000	0
通信運搬費	117,323	137,826	△ 20,503
減価償却費	53,210	53,210	0
消耗品費	4,294	80,699	△ 76,405
修繕費	76,380	112,380	△ 36,000
印刷製本費	122,614	143,580	△ 20,966
リース料	167,845	309,816	△ 141,971
光熱水料費	29,479	27,677	1,802
賃借料	10,000	11,000	△ 1,000
保険料	13,220	11,910	1,310
租税公課	35,215	30,100	5,115
支払手数料	342,503	295,052	47,451
支払利息			0
雑費	1,995	72,819	△ 70,824
経常費用合計	3,327,359	3,753,507	△ 426,148
評価損益等調整前当期経常増減額	335,014	△ 195,316	530,330
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	335,014	△ 195,316	530,330
<b>2.経常外増減の部</b>			
(1)経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2)経常外費用			
損失			
雑損失	65,674		65,674
経常外費用合計	65,674	0	65,674
当期経常外増減額	△ 65,674		△ 65,674
他会計振替額	0	0	0
他会計からの繰入額	784,528	602,824	181,704
他会計への繰出額	784,528	602,824	181,704
当期一般正味財産増減額	269,340	△ 195,316	464,656
一般正味財産期首残高	4,862,183	5,057,499	△ 195,316
一般正味財産期末残高	5,131,523	4,862,183	269,340
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>5,131,523</b>	<b>4,862,183</b>	<b>269,340</b>

# 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
	普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
<b>1. 経常増減の部</b>							
<b>(1) 経常収益</b>							
基本運用益			30	30			30
基本受取利息			30	30			30
受取入会金						50,000	50,000
受取入会金						50,000	50,000
受取会費		3,000	2,005,500	2,008,500		1,525,500	3,534,000
正会員受取会費			1,525,500	1,525,500		1,525,500	3,051,000
その他受取会費		3,000		3,000			3,000
賛助会員受取会費			480,000	480,000			480,000
受取補助金等						61,040	61,040
その他受託収益						61,040	61,040
雑収益						17,303	17,303
受取利息						2	2
雑収益						17,301	17,301
<b>経常収益合計</b>		3,000	2,005,530	2,008,530		1,653,843	3,662,373
<b>(2) 経常費用</b>							
事業費	115,000	331,434	1,270,331	1,716,765	37,350		1,754,115
研修費	115,000	243,785	131,351	490,136			490,136
学術大会		142,694		142,694			142,694
PR展開催費							
東北地域学術大会		66,800		66,800			66,800
部会研修会							
その他研修会	115,000	34,291	131,351	280,642			280,642
給料手当			250,112	250,112			250,112
福利厚生費			2,784	2,784			2,784
旅費交通費		2,907	189,403	192,310			192,310
理事旅費		2,907	99,403	102,310			102,310
役員旅費							
その他旅費			90,000	90,000			90,000
通信運搬費		40,592	126,091	166,683			166,683
減価償却費		44,150	132,820	176,970			176,970
消耗品費			15,688	15,688			15,688
修繕費			76,380	76,380			76,380
印刷製本費			77,325	77,325			77,325
その他印刷費			77,325	77,325			77,325
光熱水料費			29,479	29,479			29,479
賃料			167,845	167,845			167,845
保険料			5,000	5,000	37,350		42,350
租税公課			45,393	45,393			45,393
支払寄付金			20,000	20,000			20,000
雑費			660	660			660
管理費						1,573,244	1,573,244
給料手当						250,112	250,112
福利厚生費						2,784	2,784
会議費						50,810	50,810
理事会費						10,780	10,780
運営委員会費						40,030	40,030
旅費交通費						295,460	295,460
役員旅費						1,500	10,800
理事旅費						203,960	203,960
委員会旅費							8,170
その他の旅費						90,000	90,000
通信運搬費						117,323	117,323
減価償却費						53,210	53,210
消耗品費						4,294	4,294
修繕費						76,380	76,380
印刷製本費						122,614	122,614
リース料						167,845	167,845
光熱水料費						29,479	29,479
賃借料						10,000	10,000
保険料						13,220	13,220
租税公課						35,215	35,215
支払手数料						342,503	342,503
雑費						1,995	1,995
<b>経常費用合計</b>	115,000	331,434	1,270,331	1,716,765	37,350	1,573,244	3,327,359
(事業比率)	( 3.5%)	( 10.0%)	( 38.2%)	( 51.6%)	( 1.1%)	( 47.3%)	( 100.0%)
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 115,000	△ 328,434	735,199	291,765	△ 37,350	80,599	335,014
評価損益等計							
当期経常増減額	△ 115,000	△ 328,434	735,199	291,765	△ 37,350	80,599	335,014
<b>2. 経常外増減の部</b>							
<b>(1) 経常外収益</b>							
経常外収益合計							
<b>(2) 経常外費用</b>							
損失			42,837	42,837		22,837	65,674
雑損失			42,837	42,837		22,837	65,674
経常外費用合計							
当期経常外増減額							
他会計振替額	115,000	299,584	△ 616,683	△ 202,099	37,350	164,749	
他会計からの繰入額	115,000	299,584	167,845	582,429	37,350	164,749	784,528
他会計への繰出額			784,528	784,528			784,528
<b>当期一般正味財産増減額</b>		△ 28,850	75,679	46,829		222,511	269,340
一般正味財産期首残高		28,851	3,216,038	3,244,899		1,617,294	4,862,183
一般正味財産期末残高		1	3,291,717	3,291,718		1,839,805	5,131,523
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							
当期指定正味財産増加額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
<b>III 正味財産期末残高</b>		1	3,291,717	3,291,718		1,839,805	5,131,523

# 正味財産増減計算書(公1・普及啓蒙事業)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1.経常増減の部</b>				
(1)経常収益 経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	115,000	214,500	△ 99,500	
研修費	115,000	214,500	△ 99,500	
PR展開催費		104,500	△ 104,500	
その他研修会	115,000	110,000	5,000	ピンクリボンプロジェクト協賛金 (FM青森・告知費用) フレッシュャーズセミナーのうち 非会員の本会負担分
旅費交通費 役員旅費				
管理費				
経常費用合計	115,000	214,500	△ 99,500	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 115,000	△ 214,500	99,500	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 115,000</b>	<b>△ 214,500</b>	<b>99,500</b>	
<b>2.経常外増減の部</b>				
(1)経常外収益 経常外収益合計				
(2)経常外費用 経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	115,000	214,500	△ 99,500	
他会計からの繰入額	115,000	214,500	△ 99,500	
他会計への繰出額				
<b>当期一般正味財産増減額</b>				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>				

# 正味財産増減計算書(公2・資質向上事業)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1.経常増減の部</b>				
<b>(1)経常収益</b>				
受取会費	3,000		3,000	
その他受取会費	3,000		3,000	学術大会 非会員参加費3名
受取補助金等				
その他受託収益				
雑収益				
受取利息				
雑収益				
<b>経常収益合計</b>	3,000		3,000	
<b>(2)経常費用</b>				
事業費	331,434	298,461	32,973	
研修費	243,785	155,011	88,774	
学術大会	142,694		142,694	ミーティングオウル購入
東北地域学術大会	66,800	66,600	200	東北地域負担金 66,800円 (200円×334名)
部会研修会		33,411	△ 33,411	
専門部会研修費				
その他研修会	34,291	55,000	△ 20,709	フレッシュャーズセミナー講師料 告示研修 備品代
旅費交通費	2,907	300		
理事旅費	2,907	300	2,607	駐車場代
通信運搬費	40,592		40,592	学術大会抄録 告示研修関連文書 郵送代他
減価償却費	44,150	44,150		サーベイメーター減価償却費
修繕費		99,000		
管理費				
<b>経常費用合計</b>	331,434	298,461	32,973	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 328,434	△ 298,461	△ 29,973	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	△ 328,434	△ 298,461	△ 29,973	
<b>2.経常外増減の部</b>				
<b>(1)経常外収益</b>				
経常外収益合計				
<b>(2)経常外費用</b>				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	299,584	144,890	154,694	
他会計からの繰入額	299,584	144,890	154,694	
他会計への繰出額				
<b>当期一般正味財産増減額</b>	△ 28,850	△ 153,571	124,721	
一般正味財産期首残高	28,851	182,422	△ 153,571	
一般正味財産期末残高	1	28,851	△ 28,850	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	1	28,851	△ 28,850	

# 正味財産増減計算書(共通)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1.経常増減の部</b>				
<b>(1)経常収益</b>				
基本財産運用益	30	150	△ 120	
基本財産受取利息	30	150	△ 120	基本財産(定期預金)利息
受取会費	2,005,500	1,987,500	18,000	
正会員受取会費	1,525,500	1,507,500	18,000	正会員会費 9,000円×339名 の1/2 (公益事業分)
賛助会員受取会費	480,000	480,000		賛助会員会費 20,000円×24団体
受取寄付金				
受取寄付金				
雑収益		2,400	△ 2,400	
受取利息				
雑収益		2,400	△ 2,400	
<b>経常収益合計</b>	2,005,530	1,990,050	15,480	
<b>(2)経常費用</b>				
事業費	1,270,331	1,447,594	△ 177,263	
研修費	131,351	33,000	98,351	
その他研修会	131,351	33,000	98,351	500人用ZOOMライセンス料他
給料手当	250,112	232,400	17,712	事務員給与(公益事業分) 最低賃金考慮のため
福利厚生費	2,784	2,298	486	事務員雇用保険料(公益事業分)
旅費交通費	189,403	179,465	9,938	
理事旅費	99,403	89,465	9,938	理事及び常務理事の旅費・雑費(公益事業)
その他旅費	90,000	90,000		事務員駐車料金(公益事業分)
通信運搬費	126,091	127,737	△ 1,646	事務所電話料(公益事業分)、 モバイルWiFi使用料
減価償却費	132,820	139,861	△ 7,041	事務所、高輝度プロジェクト 減価償却費(公益事業分)
消耗品費	15,688	7,220	8,468	県技師会用封筒発注
修繕費	76,380	76,380		事務所マンション管理費(公益事業分)
印刷製本費	77,325	489,121	△ 411,796	
その他印刷費	77,325	489,121	△ 411,796	事務所コピー用紙代、 ホームページ改修費等支払い終了のため

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
光熱水料費	29,479	27,678	1,801	事務所電気代、水道料(公益事業分)
賃貸料	167,845		167,845	リース料(公益事業分)
保険料	5,000	5,000		事務所損保代
租税公課	45,393	45,434	△ 41	土地・建物固定資産税(公益事業分) コピー機使用料・消費税
支払寄付金	20,000	10,000	10,000	がん対策寄付金
雑費	660	72,000	△ 71,340	学術大会スタッフお茶代 除籍会員を含む未収会費を雑損失へ移動
管理費				
<b>経常費用合計</b>	<b>1,270,331</b>	<b>1,447,594</b>	<b>△ 177,263</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	735,199	542,456	192,743	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	<b>735,199</b>	<b>542,456</b>	<b>192,743</b>	
<b>2.経常外増減の部</b>				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用 損失				
雑損失	42,837		42,837	事務員への労働保険誤り控除額返金分 除籍会員を含む未収会費を雑費から移動
経常外費用合計	42,837		42,837	
当期経常外増減額	△ 42,837		△ 42,837	
<b>他会計振替額</b>	<b>616,683</b>	<b>602,824</b>	<b>13,859</b>	
他会計への繰入額	167,845		167,845	
他会計への繰出額	784,528	602,824	181,704	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>75,679</b>	<b>△ 60,368</b>	<b>136,047</b>	
一般正味財産期首残高	3,216,038	3,276,406	△ 60,368	
一般正味財産期末残高	3,291,717	3,216,038	75,679	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>3,291,717</b>	<b>3,216,038</b>	<b>75,679</b>	

## 正味財産増減計算書(他1・会員相互扶助)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1.経常増減の部</b>				
(1)経常収益				
<b>経常収益合計</b>				
(2)経常費用				
事業費	37,350	46,200	△ 8,850	
福利厚生費				
保険料	37,350	46,200	△ 8,850	会員傷害保険料
<b>管理費</b>				
<b>経常費用合計</b>	37,350	46,200	△ 8,850	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 37,350	△ 46,200	8,850	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	△ 37,350	△ 46,200	8,850	
<b>2.経常外増減の部</b>				
(1)経常外収益				
<b>経常外収益合計</b>				
(2)経常外費用				
<b>経常外費用合計</b>				
<b>当期経常外増減額</b>				
<b>他会計振替額</b>	37,350	46,200	△ 8,850	
他会計からの繰入額	37,350	46,200	△ 8,850	
<b>当期一般正味財産増減額</b>				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>				

# 正味財産増減計算書(法人会計)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
特定資産運用益				
特定資産受取利息				
受取入会金	50,000		50,000	
受取入会金	50,000		50,000	再入会員入会金(5名分)
受取会費	1,525,500	1,507,500	18,000	
正会員受取会費	1,525,500	1,507,500	18,000	正会員会費 9,000円×339名 の1/2 (法人会計分)
受取補助金等	61,040	60,640	400	
その他受託収益	61,040	60,640	400	(公社)日本診療放射線技師会より 業務委託費
雑収益	17,303	1	17,302	
受取利息	2	1	1	青銀・本店通帳利息
雑収益	17,301		17,301	労働基準局から控除分返金、 保険会社から保険金返還
<b>経常収益合計</b>	1,653,843	1,568,141	85,702	
<b>(2) 経常費用</b>				
事業費				
管理費	1,573,244	1,746,752	△ 173,508	
給料手当	250,112	232,400	17,712	事務員給与(法人会計分) 最低賃金考慮のため
福利厚生費	2,784	2,298	486	事務員雇用保険料( " )
会議費	50,810	26,950	23,860	
理事会費	10,780		10,780	
運営委員会費	40,030	26,950	13,080	総会運営委員手当
旅費交通費	295,460	199,035	96,425	
役員旅費	1,500	10,800	△ 9,300	
理事旅費	203,960	90,065	113,895	理事及び常務理事の旅費・雑費(法人会計分)
委員会旅費		8,170	△ 8,170	
その他の旅費	90,000	90,000		事務員駐車料金(法人会計分)
通信運搬費	117,323	137,826	△ 20,503	事務所電話料金(法人会計分)、 総会資料送付代
減価償却費	53,210	53,210		什器備品 ・建物 減価償却費(法人会計分)
消耗品費	4,294	80,699	△ 76,405	
修繕費	76,380	112,380	△ 36,000	事務所マンション管理費(法人会計分)
印刷製本費	122,614	143,580	△ 20,966	総会資料印刷費
リース料	167,845	309,816	△ 141,971	会計使用ノートPC・会計ソフト、 事務所コピー機リース代(法人会計分)
光熱水料費	29,479	27,677	1,802	事務所電気代、水道料(法人会計分)
賃借料	10,000	11,000	△ 1,000	問屋町倉庫賃借料

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
保険料	13,220	11,910	1,310	事務所家財保険料(法人会計分)
租税公課	35,215	30,100	5,115	土地・建物固定資産税(〃)
支払手数料	342,503	295,052	47,451	ワーキングフォルダ使用料、 納税証明書、県証紙代、各手数料
支払利息				
雑費	1,995	72,819	△ 70,824	期末監査お茶代等 除籍会員を含む未収会費を雑損失へ移動
<b>経常費用合計</b>	<b>1,573,244</b>	<b>1,746,752</b>	<b>△ 173,508</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	80,599	△ 178,611	259,210	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	<b>80,599</b>	<b>△ 178,611</b>	<b>259,210</b>	
<b>2.経常外増減の部</b>				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
損失	22,837		22,837	
雑損失	22,837		22,837	事務員への労働保険誤り控除額返金分 除籍会員を含む未収会費を雑費から移動
経常外費用合計	△ 22,837		△ 22,837	
当期経常外増減額				
他会計振替額	164,749	197,234	△ 32,485	
他会計からの繰入額	164,749	197,234	△ 32,485	
他会計への繰出額				
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>222,511</b>	<b>18,623</b>	<b>203,888</b>	
一般正味財産期首残高	1,617,294	1,598,671	18,623	
一般正味財産期末残高	1,839,805	1,617,294	222,511	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,839,805</b>	<b>1,617,294</b>	<b>222,511</b>	

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

### 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記  
該当するものではありません
2. 重要な会計方針
  - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
該当するものではありません
  - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当するものではありません
  - (3) 固定資産の減価償却の方法  
建物は定額法、什器備品は定率法によっています
  - (4) 引当金の計上基準  
該当するものではありません
  - (5) キャッシュ・フロー計算書における資金範囲  
該当するものではありません
  - (6) 消費税等の会計処理  
税込処理によっています
3. 会計方針の変更  
該当するものではありません
4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高  
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,500,000	0	0	1,500,000
小計	1,500,000	0	0	1,500,000
特定資産				
事務所維持積立金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	1,500,000	0	0	1,500,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳  
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	1,500,000	( 0)	( 1,500,000)	0
小計	1,500,000	( 0)	( 1,500,000)	0
特定資産				
小計	0	( 0)	( 0)	0
合計	1,500,000	( 0)	( 1,500,000)	0

6. 担保に供している資産  
該当するものではありません

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです  
(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,130,000	931,175	2,198,825
什器備品	1,842,017	1,681,974	160,043
合計	4,972,017	2,613,149	2,358,868

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	9,000	0	9,000
未収会費	119,000	0	119,000
合計	128,000	0	128,000

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務  
該当するものではありません

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当するものではありません

11. 補助金等の内訳並びに交付者、登記の増減額及び残高  
該当するものではありません

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高  
該当するものではありません

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
該当するものではありません

14. 関連当事者との取引の内容  
該当するものではありません

15. 重要な後発事象  
該当するものではありません

16. その他  
該当するものではありません

# 財産目録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金預金			792,572
現金	手元現金	会計手元現金 (共通 50%、法人会計 50%)	64,696
普通預金			428,129
一般会計 青森銀行・七戸支店	普通預金:青森銀行七戸支店	日常業務等、運営口座 (法人会計 100%)	193,732
合同講習会 青森銀行・白銀支店	普通預金:青森銀行・白銀支店	東北地域大会開催準備金(長期預かり金) (公2 100%)	200,000
青森銀行・本店営業部	普通預金:青森銀行・本店	リース料金等引落し用 (法人会計 100%)	34,397
郵便貯金			299,747
会費納入 ゆうちよ銀行振替口座	ゆうちよ銀行:振替口座	会費納入用口座 (共通 50%、法人会計 50%)	299,747
未収金	日放技より3月納入分 会費	今年度 会費 (共通 50%、:法人会計 50%)	9,000
未収会費	会費未収金前年度まで分残金 (11名) 賛助会員会費前年度まで分残金 (1団体分)	99,000円 (共通 50%、法人会計 50%) 20,000円 (共通 100%)	119,000
<b>流動資産合計</b>			<b>920,572</b>
<b>(固定資産)</b>			
基本財産			
定期預金	定期預金:青森銀行本店(1,500,000円)	利息を会運営資金に充当する。(共通 100%)	1,500,000
その他 固定資産			
建物	青森市安方2丁目17番地15-802号 ライオンズマンション新町通	事務所 (共通 50%、法人会計 50%)	2,198,825
什器備品	トランシーバー (帳簿価額 1円) デジタルカメラ一式 ( " 1円) デジタルビデオ一式 ( " 1円) 事務所ノートパソコン ( " 1円) 液晶プロジェクタ ( " 1円) サーバイメーター ( " 1円) 高輝度プロジェクター一式 ( " 64,989円) ミーティングオウル ( " 95,048円)	学会等スタッフ連絡用 (共通 100%) 業務記録用 (共通 100%) 同上 (共通 100%) 事務作業用パソコン (法人会計 100%) 研修会等スライド上映用 (共通 100%) 27年度公益事業剰余金にて購入(公2 100%) 訓練・講習会にて使用 平成30年度寄贈品 研修会等スライド上映用 (共通 100%) ウェブ研修会 カメラ (共通 100%)	160,043
土地	青森市安方2丁目17番地15号	事務所 (共通 50%、法人会計 50%)	570,000
電話加入権		(共通 50%、法人会計 50%)	72,800
<b>固定資産合計</b>			<b>4,501,668</b>
<b>資産合計</b>			<b>5,422,240</b>
<b>(流動負債)</b>			
未払金	事務労働保険過徴収 未返却	事務労働保険過徴収 未返却 (共通 50%、法人会計 50%)	717
前受正会員会費	終身会員 5年分前払い分 2名	終身会員前納会員 (残 5年×2名) (共通 50%、法人会計 50%)	90,000
長期預り金	普通預金:青森銀行・白銀支店	東北地域大会開催準備資金 (公2 100%)	200,000
<b>流動負債合計</b>			<b>290,717</b>
<b>(固定負債)</b>			
<b>固定負債合計</b>			<b>0</b>
<b>負債合計</b>			<b>290,717</b>
<b>正味財産</b>			<b>5,131,523</b>

### 令和3年度 減価償却 内訳 (固定資産台帳)

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位:円)

資産名		取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額	期首帳簿価額	当期減価償却額	減価償却累計額	期末帳簿価額
土地	事務所(土地)	H25.7.29	1	非償却	**	**	**	570,000	570,000	0	0	570,000
建物	事務所(マンション)	H25.7.29	1	定額法	30	0.034	12	3,130,000	2,305,245	106,420	931,175	2,198,825
備品	トランシーバー	H10.9.10	6	旧定率法	5	0.369	12	58,275	1	0	58,274	1
	デジタルカメラ式	H14.1.4	1	旧定率法	5	0.369	12	66,570	1	0	66,569	1
	デジタルビデオ式	H15.10.17	1	旧定率法	5	0.369	12	151,758	1	0	151,757	1
	液晶プロジェクター	H16.3.5	1	旧定率法	5	0.369	12	325,500	1	0	325,499	1
	事務所ノートパソコン式	H19.7.19	1	200%定率法	4	0.625	12	150,675	1	0	150,674	1
	サーベイメーター	H29.2.28	1	250%定率法	5	0.400	12	438,000	44,151	44,150	437,999	1
	高輝度液晶プロジェクター一式	H30.6.17	1	200%定率法	5	0.400	12	541,569	129,977	64,988	476,580	64,989
	ミーティングオウル	R3.8.24	1	200%定率法	10	0.200	8	109,670		14,622	14,622	95,048
	備品 計								1,842,017	174,133	123,760	1,681,974
その他	電話加入権	H26.4.1	1	非償却	**	**	**	72,800	72,800	**	**	72,800
定期預金	定期預金	H26.3.14	1	非償却	**	**	**	1,500,000	1,500,000	**	**	1,500,000
計								7,114,817	4,622,178	230,180	2,613,149	4,501,668

### 未収会費処理 一覧表

令和4年3月31日 現在

		正会員会費		賛助会員会費		計
前年度まで分	期首残高	81,000	(9人)	60,000	(3団体)	141,000
	今年度納入	72,000	(8人)	40,000	(2団体)	112,000
	今年度損失処理	9,000	(1人)	20,000	(1団体)	29,000
	残高(A)	0	(0人)	0	(0団体)	0
今年度	今年度発生	108,000	(12人)	40,000	(2団体)	148,000
	今年度損失処理	9,000	(1人)	20,000	(1団体)	29,000
	残高(B)	99,000	(11人)	20,000	(1団体)	119,000
	期末残高(A+B)	99,000	(11人)	20,000	(1団体)	119,000

# 収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
(1) 基本財産運用収入	200	30	△ 170
基本財産利息収入	200	30	△ 170
(2) 入会金収入		50,000	50,000
入会金収入		50,000	50,000
(3) 会費収入	3,923,000	3,525,000	△ 398,000
正会員会費収入	3,123,000	3,042,000	△ 81,000
その他会費収入	320,000	3,000	△ 317,000
賛助会員会費収入	480,000	480,000	
(4) 補助金等収入	160,000	61,040	△ 98,960
その他受託収入	160,000	61,040	△ 98,960
(5) 雑収入	40	17,303	17,263
受取利息収入	40	2	△ 38
雑収入		17,301	17,301
(6) 他会計からの繰入金収入		784,528	784,528
他会計からの繰入金収入		784,528	784,528
<b>事業活動収入計</b>	<b>4,083,240</b>	<b>4,437,901</b>	<b>354,661</b>
<b>2. 事業活動支出</b>			
(1) 事業費支出	2,295,000	1,577,152	717,848
研修費	1,080,000	490,136	589,864
学術大会	1,080,000	142,694	937,306
東北地域学術大会		66,800	△ 66,800
その他研修会		280,642	△ 280,642
給料手当	250,000	250,113	△ 113
福利厚生費支出	13,000	2,784	10,216
旅費交通費支出	210,000	192,310	17,690
理事旅費	210,000	102,310	107,690
その他旅費		90,000	△ 90,000
通信運搬費支出	205,000	166,685	38,315
消耗品費支出	170,000	15,688	154,312
修繕費支出	70,000	76,380	△ 6,380
印刷製本費支出	150,000	77,325	72,675
会誌印刷費	150,000		
その他印刷費		77,325	△ 77,325
光熱水料費支出	40,000	29,483	10,517
賃借料支出		167,845	
保険料支出	60,000	42,350	17,650
諸謝金支出	5,000		5,000
租税公課支出	20,000	45,393	△ 25,393
寄付金支出	10,000	20,000	△ 10,000
雑支出	12,000	660	11,340

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
(2) 管理費支出	1,247,000	1,520,027	△ 273,027
給料手当	250,000	250,111	△ 111
福利厚生費支出	35,000	2,784	32,216
会議費支出	10,000	50,810	△ 40,810
理事会費		10,780	△ 10,780
運営委員会費	10,000	40,030	△ 30,030
旅費交通費支出	110,000	295,460	△ 185,460
役員旅費	110,000	1,500	108,500
理事旅費		203,960	△ 203,960
その他の旅費		90,000	△ 90,000
通信運搬費支出	60,000	117,321	△ 57,321
消耗品費支出	20,000	4,294	15,706
修繕費支出	70,000	76,380	△ 6,380
印刷製本費支出	210,000	122,614	87,386
リース料支出	150,000	167,845	△ 17,845
光熱水料費支出	40,000	29,475	10,525
賃借料支出	11,000	10,000	1,000
保険料支出	6,000	13,220	△ 7,220
諸謝金支出	10,000		10,000
租税公課支出	25,000	35,215	△ 10,215
支払手数料	220,000	342,503	△ 122,503
負担金支出	10,000		10,000
雑支出	10,000	1,995	8,005
(3) 他会計への繰入金支出		784,528	△ 784,528
他会計への繰入金支出		784,528	△ 784,528
<b>事業活動支出計</b>	<b>3,542,000</b>	<b>3,881,707</b>	<b>△ 339,707</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>541,240</b>	<b>556,194</b>	<b>14,954</b>
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>			
<b>1. 投資活動収入</b>			
<b>投資活動収入計</b>			
<b>2. 投資活動支出</b>			
(1) 特定資産取得支出			
事務所取得積立預金			
(2) 固定資産取得支出		109,670	△ 109,670
什器備品購入支出		109,670	△ 109,670
<b>投資活動支出計</b>		<b>109,670</b>	<b>△ 109,670</b>
<b>投資活動収支差額</b>		<b>△ 109,670</b>	<b>△ 109,670</b>
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>			
<b>1. 財務活動収入</b>			
<b>財務活動収入計</b>			
<b>2. 財務活動支出</b>			
(1) 借入金返済支出			
長期借入金返済支出			
<b>財務活動支出計</b>			
<b>財務活動収支差額</b>			
<b>Ⅳ 予備費支出</b>			
<b>当期収支差額</b>	<b>541,240</b>	<b>446,524</b>	<b>△ 94,716</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>5,057,499</b>	<b>240,005</b>	<b>△ 4,817,494</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>5,598,739</b>	<b>686,529</b>	<b>△ 4,912,210</b>

# 収支計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日

(単位:円)

科 目	会 計 区 分	合 計	公益目的事業会計				収益事業等会計 会員相互扶助	法人会計
			普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計		
<b>I 事業活動収支の部</b>								
<b>1. 事業活動収入</b>								
(1) 基本財産運用収入		30			30	30		
基本財産利息収入		30			30	30		
(2) 入会金収入		50,000						50,000
入会金収入		50,000						50,000
(3) 会費収入		3,525,000	3,000	2,001,000	2,004,000			1,521,000
正会員会費収入		3,042,000		1,521,000	1,521,000			1,521,000
その他会費収入		3,000	3,000		3,000			
賛助会員会費収入		460,000		480,000	480,000			
(4) 補助金等収入		61,040						61,040
その他受託収入		61,040						61,040
(5) 雑収入		17,303						17,303
受取利息収入		2						2
雑収入		17,301						17,301
(6) 他会計からの繰入金収入		784,528	115,000	299,584	167,845	582,429	37,350	164,749
他会計からの繰入金収入		784,528	115,000	299,584	167,845	582,429	37,350	164,749
<b>事業活動収入計</b>		<b>4,437,901</b>	<b>115,000</b>	<b>302,584</b>	<b>2,168,875</b>	<b>2,586,459</b>	<b>37,350</b>	<b>1,814,092</b>
<b>2. 事業活動支出</b>								
(1) 事業費支出		1,577,152	115,000	287,284	1,137,518	1,539,802	37,350	
研修費		490,136	115,000	243,785	131,351	490,136		
学術大会		142,694		142,694		142,694		
PR展開催費								
東北地域学術大会		66,800		66,800		66,800		
その他研修会		280,642	115,000	34,291	131,351	280,642		
給料手当		250,113			250,113	250,113		
福利厚生費支出		2,784			2,784	2,784		
旅費交通費支出		192,310		2,907	189,403	192,310		
理事旅費		102,310		2,907	99,403	102,310		
役員旅費								
その他旅費		90,000			90,000	90,000		
通信運搬費支出		166,685		40,592	126,093	166,685		
消耗品費支出		15,688			15,688	15,688		
修繕費支出		76,380			76,380	76,380		
印刷製本費支出		77,325			77,325	77,325		
その他印刷費		77,325			77,325	77,325		
光熱水料費支出		29,483			29,483	29,483		
賃借料支出		167,845			167,845	167,845		
保険料支出		42,350			5,000	5,000	37,350	
租税公課支出		45,393			45,393	45,393		
寄付金支出		20,000			20,000	20,000		
雑支出		660			660	660		
(2) 管理費支出		1,520,027						1,520,027
給料手当		250,111						250,111
福利厚生費支出		2,784						2,784
会議費支出		50,810						50,810
理事会費		10,780						10,780
運営委員会費		40,030						40,030
旅費交通費支出		295,460						295,460
役員旅費		1,500						1,500
理事旅費		203,960						203,960
その他の旅費		90,000						90,000
通信運搬費支出		117,321						117,321
消耗品費支出		4,294						4,294
修繕費支出		76,380						76,380
印刷製本費支出		122,614						122,614
リース料支出		167,845						167,845
光熱水料費支出		29,475						29,475
賃借料支出		10,000						10,000
保険料支出		13,220						13,220
租税公課支出		35,215						35,215
支払手数料		342,503						342,503
雑支出		1,995						1,995
(3) 他会計への繰入金支出		784,528			784,528	784,528		
他会計への繰入金支出		784,528			784,528	784,528		
<b>事業活動支出計</b>		<b>3,881,707</b>	<b>115,000</b>	<b>287,284</b>	<b>1,922,046</b>	<b>2,324,330</b>	<b>37,350</b>	<b>1,520,027</b>
<b>事業活動収支差額</b>		<b>556,194</b>		<b>15,300</b>	<b>246,829</b>	<b>262,129</b>		<b>294,065</b>
<b>II 投資活動収支の部</b>								
<b>1. 投資活動収入</b>								
<b>投資活動収入計</b>								
<b>2. 投資活動支出</b>								
(1) 固定資産取得支出		109,670			109,670	109,670		
什器備品購入支出		109,670			109,670	109,670		
<b>投資活動支出計</b>		<b>109,670</b>			<b>109,670</b>	<b>109,670</b>		
<b>投資活動収支差額</b>		<b>△ 109,670</b>			<b>△ 109,670</b>	<b>△ 109,670</b>		
<b>III 財務活動収支の部</b>								
<b>1. 財務活動収入</b>								
<b>財務活動収入計</b>								
<b>2. 財務活動支出</b>								
<b>財務活動支出計</b>								
<b>財務活動収支差額</b>								
<b>IV 予備費支出</b>								
当期収支差額		446,524		15,300	137,159	152,459		294,065
前期繰越収支差額		240,005		△ 15,300	974,281	958,981		△ 718,976
次期繰越収支差額		686,529			1,111,440	1,111,440		△ 424,911

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収会費を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	435,723	792,572
未収金	9,000	9,000
未収会費	141,000	119,000
合 計	585,723	920,572
未払金	145,718	717
前受正会員会費		90,000
長期預り金	200,000	200,000
合 計	345,718	290,717
次期繰越収支差額	240,005	629,855

### 付帯事項

令和3年度決算について、主務官庁より修正の依頼があったときは、これに応ずる。

## 監査報告

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会長 船水 憲一 殿

私たち監事は、当会の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行について監査を行いました。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第36条及び第45条の規定に基づき、その方法及び結果について本監査報告書を作成し、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行の状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。必要に応じて、事業報告並びに会計帳簿等については、税理士法人トータルサポート青森 柳谷順三先生、柳谷順子先生、伊藤孝哉先生と協議し、内容の確認を行っています。

### 2 監査の日時と場所

令和3年度中間監査は令和3年11月20日（土）10時から13時まで青森市アスパムにおいて実施しました。期末監査は令和4年4月30日（土）10時から14時まで青森市アスパムにおいて、事業報告、計算書類等の調査と令和4年度総会資料の確認を行いました。

その後、微細な修正箇所は電子媒体で実施しました。

### 3 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 1) 事業報告は、法令及び定款に従い、当会の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実  
は認められません。
- 3) 今年度は新型コロナの影響で、本来行われるはずの事業を行うことが出来ず年度を終了した事業もありますが、WEBライブ開催や研修会方式での開催が行われていました。

- 4) 告示研修は理事および会員の協力で4月に実施され、今後の開催も予定されていることから、計画と実施をお願いいたします。

## (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査の結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当会の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。以下は指摘事項です。

- 1) 公益目的事業に係る収入が費用を超えてはいけないという基準（収支相償）を満たしていません。
- 2) 公益目的事業会計から法人会計への振替（繰入れ）が発生しております。
- 3) 令和3年度定時総会資料を閲覧し、必要な会告、議案、報告等が掲載されていることを確認しました。
- 4) 収支相償及び法人会計への振替で生じた**剰余金**については、令和3年度以降、計画的に解消するように求めます。また今後は公益目的事業会計から法人会計への繰入れが発生しないように注意いただきたい。

## (3) 令和4年度定時総会資料の作成状況

令和4年度定時総会資料を閲覧し、必要な会告、議案、報告等が掲載されていることを確認しました。本日の監査指摘事項など、修正を加えて令和4年5月6日の第2回理事会で承認され、会員に配布されるようお願いいたします。

## (4) 理事の育成について

新型コロナウイルス COVID-19 の影響で、理事自身の職場においてコロナ感染患者対応や新型コロナウイルス対策に奔走する2年間だったと推察いたします。そのような中で本会運営が滞る事態を避けるため、あらゆる方法を模索しながら、結果として新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置のため事業を中止しなければならないなど、心が折れる想いを何度もされたと思います。そのような中で事業を計画・実施された船水会長をはじめ担当理事には、敬意を称します。

理事会等も WEB 会議となるなど、理事間のコミュニケーション・育成・事務引き継ぎが滞るなど影響が生じました。特定の理事負担が増えている状況です。新執行部体制では、これらの問題を解決し会運営に努めていただくことを祈念し監査報告といたします。

令和4年4月30日

監事

稲葉 孝典



監事

福士 正広



## 第4号議案 定款細則の一部改正

### 入会申請及び退会申請について

#### ・入会手続きの簡素化

入会については、定款第6条および定款細則第2条に従い、本会が定めた書面の提出を受け、本会から会費等の振込用紙を郵送して、入金を確認したあとに理事会で入会を承認する流れになっています。

日本診療放射線技師会に入会申請すると、都道府県技師会の所属が求められ、その時に青森県診療放射線技師会を選択すると日本診療放射線技師会から入会申請があった旨の連絡が自動送信で本会に届くようになっています。

また、他の都道府県技師会より本会に転入手続きが日本診療放射線技師会を通じて行われると本会に入会となりますが、これまでは入会申込書の提出を求めていませんでした。

今回の改正は、日本診療放射線技師会を経て青森県診療放射線技師会に所属する入会申請および転入手続きをした場合、本会が定めた書面の提出をしたものとみなし、本会への入会手続きの簡素化を図るため、第2条に条文を追加しました。

#### ・退会手続きの簡素化

転出について、本会から他の都道府県技師会に日本診療放射線技師会を通じて転出手続きをした会員については、本会に退会届の提出を求めていませんでしたが、手続きの簡素化を図るため、第3条に条文の追加をしました。

### 定款細則

#### (入会の手続き)

第2条 会員になろうとする者は、別に定める入会申込書に当該年度会費を添え、会長に提出しなければならない。

2 前項にかかわらず、公益社団法人日本診療放射線技師会に本会を所属とする入会申請した者及び他の都道府県技師会から転入手続きをした者は、本会に入会申込書を提出したものとみなす。

#### (退会の手続き)

第3条 会員が退会しようとするときは、当該年度会費を納入のうえ、退会届を会長に提出しなければならない。ただし、退会理由が定款第10条第1号から第3号に該当する場合はこの限りでない。

2 前項にかかわらず、公益社団法人日本診療放射線技師会に他の都道府県技師会に転出手続きをした者は、本会に退会届を提出したものとみなす。

改正後	改正前
<p>第2条 会員になろうとする者は、別に定める入会申込書に当該年度会費を添え、会長に提出しなければならない。</p> <p><u>2 前項にかかわらず、公益社団法人日本診療放射線技師会に本会を所属とする入会申請した者及び他の都道府県技師会から転入手続きをした者は、本会に入会申込書を提出したものとみなす。</u></p>	<p>第2条 会員になろうとする者は、別に定める入会申込書に当該年度会費を添え、会長に提出しなければならない。</p>
<p>第3条 会員が退会しようとするときは、当該年度会費を納入のうえ、退会届を会長に提出しなければならない。ただし、退会理由が定款第10条第1号から第3号に該当する場合はこの限りでない。</p> <p><u>2 前項にかかわらず、公益社団法人日本診療放射線技師会に他の都道府県技師会に転出手続きをした者は、本会に退会届を提出したものとみなす。</u></p>	<p>第3条 会員が退会しようとするときは、当該年度会費を納入のうえ、退会届を会長に提出しなければならない。ただし、退会理由が定款第10条第1号から第3号に該当する場合はこの限りでない。</p>

## 第5号議案 会費納入規程の一部改正

### ・会費の収納業務の委託先の明記

本会会費の収納については、日本診療放射線技師会に入会している会員に限り、日本診療放射線技師会に委託していますが、委託先を明確にするため、第4条に条文を追加しました。

### ・除籍となった会員への債権（未納会費）回収について

日本診療放射線技師会は、令和4年度から会費未納による除籍会員に対して未納会費の回収事業を始めました。この事業には、申し出により日本診療放射線技師会会員に限って都道府県技師会の会費もあわせて回収することができる仕組みとなっています。

本会でも、毎年数名の除籍者があり、これまでは損金扱いとして処理していましたが、本来であれば会費納入義務は定款で定められた会員の義務であり（定款第7条）、この義務は免れることができません（定款細則第11条第1項）。以上から、除籍会員の未納会費の回収委託ができるように第4条の2の条文を追加しました。

先にも述べましたが、日本診療放射線技師会は令和4年度から未納会費の回収を始め  
ており、47都道府県技師会のうち42の技師会がこの事業に参加しました。理事会にお  
いても、事業参加の検討を行いました。本会会員にこの事業の説明がなされないまま実  
施するのは乱暴であるとして、令和4年度の実施を見送りました。理事会としましては、  
本改正を行ったのちに、除籍会員の未納会費の回収を令和5年4月1日から委託したい  
と考えております。

(会費の納入)

第4条 会費は、本会へ納入する。ただし、理事会の承認を経て、収納業務を公益社団  
法人日本診療放射線技師会に委託することができる。

(未納会費の回収委託)

第4条の2 会員資格喪失(除籍)者に対して、未納会費の債権回収業務は、理事会の  
承認を経て、公益社団法人日本診療放射線技師会に委託することができる。

改正後	改正前
<p>(会費の納入) 第4条 会費は、本会へ納入する。ただし、 理事会の承認を経て、<u>収納業務を公益社団法 人日本診療放射線技師会に委託する</u>ことが できる。</p>	<p>(会費の納入) 第4条 会費は、本会へ納入する。ただし、 理事会の承認を経て、<u>収納業務を委託する</u>こ とができる。</p>
<p>(<u>未納会費の回収委託</u>) 第4条の2 <u>会員資格喪失(除籍)者に対し て、未納会費の債権回収業務は、理事会の承 認を経て、公益社団法人日本診療放射線技師 会に委託する</u>ことができる。</p>	<p>条文なし</p>

## 報告1 令和4年度事業計画

本会の事業は、定款で以下のように定めている

定款 第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業
- (2) 診療放射線技術の向上発展に関する事業
- (3) 放射線医療及び放射線障害防止に関する事業
- (4) 公衆衛生の向上及び保健衛生の維持発展に関する事業
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

公益目的事業は公1、公2に分類し、公益目的事業比率は以下のとおりである。

公益目的事業：(事業比率 68.2%)

内訳 公1：(事業比率 3.7%) 公2：(事業比率 40.0%) 共通：(事業比率 24.4%)

その他：(事業費率 1.5%) 法人会計：(事業比率 30.3%)

### 1. 公益目的事業について

公1：県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業 (事業比率 3.7%)

共通：(事業比率 24.4%)

#### 〔1〕事業の概要について

本県は、がんによる死亡者数が多く、死亡原因の第1位を占めており、県民の平均寿命や健康寿命の延伸を図る上で、がんの克服が大きな課題となっている。このような中で、診療放射線技師の役割は、放射線医療技術の専門家として、医療用放射線に関する正しい知識の普及や、がん検診を受診することの重要性を説明して受診率の向上を図ることであると考えている。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の発生もあり、放射線に関する正しい知識の普及は喫緊の課題となっている。そこで、本事業は、医療用放射線と原子力発電所等の放射線の違いなどを説明し、県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的とする。

#### (1) 健康展における普及啓発

県内の各市町村が主催する健康展において、県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行う。会場では、放射線の安全性や画像診断に利用されている放射線機器や画像に関するパネル展示やパンフレットを用いた説明を行うとともに、身近に存在する放射線（肥料や表札に利用されている石などから放出される放射線）を理解していただくために放射線測定器を使用して、体験していただくコーナーを設置する。このほか、骨粗鬆（そしょう）症の診断の基準となる骨塩量（骨密度）を測定するため、超音波を利用した測定器（足の踵を測定）を用いて測定・結果を説明し、生活習慣の改善等を助言する。

○令和4年7月3日（日） 弘前市 第35回市民の健康まつり 協賛

主催者より、新型コロナウイルス感染対策のためパネル展示のみの開催計画の提示あり。

## (2) ピンクリボンキャンペーン活動

ピンクリボン(注1)キャンペーン活動に賛同し、医療関係団体や患者会等の市民団体とともに相談、講演等を行い、乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進するよう啓発を行う。乳がん検診に必要なマンモグラフィー(乳房エックス線撮影装置)の撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行う。

※注1) 診療放射線技師がピンクリボンキャンペーン活動を行うことにより、マンモグラフィーによる検査を受ける際の放射線被ばくに関する正しい知識を説明し、同検査を受ける方を増やして乳がん検診の受診率向上を図るものである。

○令和4年10月(予定) ピンクリボン in AOMORI 協賛

## (3) 原子力防災に関する事業

県が実施する青森県原子力防災訓練(緊急被ばく訓練)に参加し、県民の救護所におけるスクリーニングサーベイ(注2)を東北電力などの事業所職員、日本赤十字社職員及び保健所職員とともに実施する。この訓練は、地域住民が参加して行われ、スクリーニングサーベイは住民1名に対し会員2名で対応する。サーベイ実施中に放射線に関する質問も受ける。このほか、医療放射線と原子力利用されている放射線との違いや、放射線測定機器の使い方等を指導する。

○令和4年10月(予定) 青森県原子力防災訓練(緊急被ばく医療訓練) 参加

※注2) スクリーニングサーベイ: 避難住民が原子力施設から放出された放射性物質による汚染の有無について、専用の測定器を用いて、頭部から足までくまなく測定し、その値を記録する。放射性物質による汚染がある場合は医師等にそのことを報告し、汚染を取り除いた後、再度測定する。汚染箇所を除去する作業や医療行為を行う医療スタッフが汚染していないか、また作業環境の汚染状況も注意深く観察し、必要があれば汚染の恐れを助言し、測定しながら汚染の拡大を防止する業務も担当する。測定を受ける避難住民に、原子力施設から発生する放射線等に関する正しい知識の普及及び啓発も行う。

○原子力災害時における避難退域時検査等に係わる要員の登録

青森県原子力災害医療協力機関となっていることから、青森県災害時における医療対応マニュアル第2章 事前対策中「4 避難退域時検査及び除染体制の整備」により作成される要員名簿に会員からの選任者を登録する。

① 住民指定箇所検査チーム 1名

② 住民確認検査及び携行品検査並びに簡易除染チーム 1名

## (4) ホームページ

放射線に関する情報をより多くの県民や医療関係者に提供するため、ホームページを運営する。メール等により、県民からの放射線に関する相談、質問等に対応する。

## 〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第3号、第4号

県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的として、県民に対する放射線の正しい知識の普及等を行うものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

### （1）健康展における普及啓発

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。
- 2 県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

### （2）ピンクリボンキャンペーン活動

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進することを目的としており、キャンペーンポスター等の配布により、また、ホームページにおいて明らかにしている。
- 2 乳がん検診に必要なマンモグラフィーの撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

### （3）原子力防災に関する事業

- 1 放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

### （4）ホームページ

- 1 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

## 2. 個別事業の内容について

公2：診療放射線技師の資質向上に関する事業（事業比率 40.0%）

共通：（事業比率 24.4%）

### 〔1〕事業の概要について

日々発展する放射線の最新技術や最新情報、放射線障害防止（被ばく低減）に関する事業等を学ぶ機会を提供し、診療放射線技師等の資質を向上させ、それらで得た成果を各人が所属する医療機関等において行う放射線医療に役立てることによって、県民の健康維持・増進に貢献していきたいと考えている。また、本事業の成果は、公1に記載した事業の基礎となる学習も兼ねており、県民に分かりやすく放射線に関する情報を伝えることのできる人材育成に繋がると考えている。

本事業は、県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。

〈事業内容〉本事業は、県内の診療放射線技師を対象として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものである。なお、令和4年度は、次の学術大会等を予定している。

### (1) 青森県診療放射線技師学術大会

県内の診療放射線技師を対象として、会員及び医系学生による診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する学術発表、シンポジウム、講演等を行う。医療機器メーカーや医薬品メーカーの機器(商品)展示も行い、放射線に関する最新情報も提供してもらう。学術大会終了後、報告書を作成し、本会のホームページで公開する。

令和4年秋 開催日未定 Web開催予定

### (2) 青森CT・MRI診断・技術研究会

CT・MRIの業務に従事する診療放射線技師、診療放射線技師以外の医療従事者、医療機器メーカー、医系学生、県民を対象として、CT・MRIに関する診断と技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

令和4年 7月23日 第27回青森CT・MRI診断・技術研究会  
令和4年11月・12月(予定) 第28回青森CT・MRI診断・技術研究会

### (3) 血管模型講習会

県内の診療放射線技師、県内各病院の脳血管、心血管治療を行う医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士等を対象として、血管解剖学を理解するため、血管の解剖及び模型を作成する講習会として、冠動脈(心臓の栄養血管)及び脳血管の解剖に関する講習を行う。

#### 第11回冠動脈

令和4年10月1日 開催

### (4) 青森県放射線治療技術研究会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、放射線治療に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

令和4年10月29日(土) 第36回青森県放射線治療技術研究会開催予定

### (5) 青森県MRI研究会

MRIの業務に従事する診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、MRIに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

令和5年1月28日(土) 第146回青森県MRI研究会 弘前市開催予定

## (6) 学術委員会研修会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、本会の学術委員会において、医用画像、緊急被ばく医療に関する講習会等を行う。

① リーダー懇談会 年1回開催 開催日未定

② 医用情報部会 年1回程度

(概要説明)

医用画像情報ネットワークシステムの急速な発展を背景に、CT・MRI等に代表されるマルチモダリティから発生するデータ量が増加する中、画像ネットワークシステムならびに医用画像情報システムの導入により業務の効率化と画像保管・画像配信の重要性が高まっている。そこで、HIS(注3)・RIS(注4)・PACS(注5)連携による画像診断部門の多くの医療現場では、診療放射線技師が医用画像情報の管理・運営面で大きな役割を果たしているのが現状である。

このような医療現場を反映し、医用画像情報システム構築に関する知識の普及、技術的問題点の解決や新たな医用画像情報の管理システムの開発、医用画像情報管理など、医用画像管理に関心をもつ診療放射線技師、医用画像情報管理に関する研究者やシステム開発技術者、医療関係者等が集い、技術開発や技術の提供、研究による成果を公開するなど、幅広く意見交換を行いながら医用画像管理に関して保健医療における発展に寄与することは大変意義深いものであり、時代の要請に応えるものである。

令和4年8月27日(土) 第8回青森医用画像研究会  
青森医用画像研究会と共催

※注3) **HIS**:病院情報システム(**Hospital Information Systems**)の略称で、病院内の各種情報システムの総称で、一般に、以下のような広範囲なシステムを含むと考えられます。

自動受付システム、電子カルテシステム、入退院管理システム、医事会計システム、薬局管理システム、診療予約システム

※注4) **RIS**:放射線科情報システム(**Radiology Information Systems**)の略称で、主に放射線機器による検査と、治療の予約から検査結果までの管理を行うシステムのことで、患者情報や予約情報、検査情報などの内容をHISから取得するのが一般的です。また、超音波、内視鏡、眼底などの非放射線機器による検査と治療も、RISによって一元管理することが可能です。通常、DICOM仕様のワークリストサーバが中心的な役割を果たしています。

※注5) **PACS**:画像保存通信システム(**Picture Archiving and Communication Systems**)の略称で、各種検査機器(モダリティ)から画像データを受信、データベースへ保存し、端末に表示するシステムのことで、その中でも中核的な役割を果たすのが、一般的にDICOMサーバと呼ばれる画像サーバで、DICOM送信機能を持つ検査機器から送信された画像データを受信し、データベースに保存します。DICOMサーバに保存された画像は、DICOM画像ビューアなどのクライアントのリクエストによって、表示端末に転送されます。

③ 放射線管理等に関する研修会 年2回程度 開催日未定

④ 福島災害医療セミナー in 弘前2022 開催日未定(例年2月開催)

⑤ 東北地区女性技師みちのくこまちへの参画

令和4年夏 開催日未定 研修会開催予定

⑥ 基礎技術研修会

リクエストセミナー 会員から寄せられる要望をテーマにボトムアップを図る

令和5年2月予定

**(7) 青森県生活習慣病検診従事者指導講習会**

青森県からの委託を受けて、県内の生活習慣病検診に従事する医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳房X線撮影（マンモグラフィ）検診に関する講演等を行う。

令和5年冬 開催予定

**(8) フレッシュアップセミナー**

公益社団法人日本診療放射線技師会からの委託を受けて、診療放射線技師免許取得後5年以内の診療放射線技師を対象として、診療放射線技師に必要な職業倫理、基礎技術講習等を行う。具体的には、エチケット・マナー講座、医療安全講座、感染対策講座、気管支模型講座、胸部単純写真講座等の基礎研修を行う。

令和4年開催日未定 Web開催

**(9) 青森県CT研究会**

CTの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する学術発表、講演等を行う。

令和4年12月3日（土） 第9回青森県CT研究会 青森市で開催予定

**(10) 青森乳腺診断フォーラム**

乳腺の業務に従事する医師、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳腺に関する症例検討会、学術発表、講演等を行う。

第8回青森乳腺診断フォーラム 開催未定

**(11) 告示研修**

「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案」が第204回通常国会において令和3年5月21日に成立した。

この法案の概要は、各医療関係職種の特長性の活用の中に、タスク・シフト/シェアを推進し医師の負担を軽減しつつ、医療関係職種がより専門性を生かせるよう各職種の業務範囲の拡大を行うこととされ、診療放射線技師法の改正も含まれており、新たな診療放射線技師法は令和3年10月1日から施行された。

診療放射線技師の新たな業務は下記に示す6つの業務である。

- 1) 造影剤を使用した検査やRI検査のために静脈路を確保する行為、RI検査医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為
- 2) RI検査のためにRI検査医薬品を注入するための装置を接続し、当該装置を操作する行為

- 3) 動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く）、動脈に造影剤を投与するために造影剤注入装置を操作する行為
- 4) 下部消化管検査（CTコロノグラフィ検査を含む）のため、注入した造影剤及び空気を吸引する行為
- 5) 上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為
- 6) 医師又は歯科医師が診察した患者について、その医師又は歯科医師の指示を受け、病院又は診療所以外の場所に出張して行う超音波検査

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について」が厚生労働省医政局長より発出され、上記の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、令和6年4月1日前に診療放射線技師の免許を受けた者および同日前に診療放射線技師国家試験に合格した者であって同日以降に診療放射線技師の免許を受けた者は、上記の追加された行為を行おうとするときは、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修の受講が義務付けられた。

今回の業務拡大は、これまでの保健師助産師看護師法における診療の補助の規制解除により政令で業務拡大となったものとは違い、法改正による業務拡大となるため、政令により受講が義務化された研修（以下「告示研修」とする）が課せられた。告示研修の実施団体に公益社団法人日本診療放射線技師会が指定されたことから、青森県内で行う実技講習の部分を当会と協同して実施することになった。受講対象の条件から令和7年度までの時限開催を予定している。

第1回	令和4年4月 9日（土）	青森県観光物産館	アスパム
第2回	令和4年4月10日（日）	青森県観光物産館	アスパム
第3回	令和4年9月23日（金）	青森県観光物産館	アスパム
第4回	令和4年9月24日（土）	青森県観光物産館	アスパム
第5回	<u>令和4年10月22日（土）</u>	<u>青森県観光物産館</u>	<u>アスパム</u>

## 〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第1号～第4号

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

### 【講座、セミナー、育成】

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として位置付け、ホームページにおいて明らかにしている。

### 3. その他の事業（相互扶助等事業）について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第5号  
他1：会員相互扶助事業（事業比率1.5%）

〔事業の内容〕

- (1) 会員に対する傷害保険として損害保険会社と契約する。
- (2) 会員本人が死亡した際に、弔電又は供花を行う。

### 4. 令和4年度総務関係

- (1) 令和4年度定時総会 令和4年6月18日（土） 青森市
- (2) 理事会 年7回開催予定
- (3) 常務理事会 年10回開催予定
- (4) 監査 令和3年度 期末監査 令和4年 4月30日（土）  
令和4年度 中間監査 令和4年11月（予定）
- (5) 公益社団法人日本診療放射線技師会 代議員総会 令和4年6月11日（土）
- (6) 公益社団法人日本診療放射線技師会 創立75周年記念式典  
令和4年7月16日（土） 厚生労働大臣表彰を合わせて挙行
- (7) 東北放射線技師会 会長・教育委員合同会議 年2回開催予定

以上

収支予算書(正味)

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
<b>基本財産運用益</b>	<b>200</b>	<b>200</b>		
基本財産受取利息	200	200		
<b>特定資産運用益</b>				
特定資産受取利息				
<b>受取会費</b>	<b>4,009,000</b>	<b>3,923,000</b>	<b>86,000</b>	
正会員受取会費	3,249,000	3,123,000	126,000	正会員会費 9,000円× <b>361名</b>
その他受取会費	320,000	320,000		
賛助会員受取会費	440,000	480,000	△ 40,000	賛助会員会費 20,000円× <b>22団体</b>
<b>受取補助金等</b>	<b>160,000</b>	<b>160,000</b>		
その他受託収益	160,000	160,000		
<b>雑収益</b>	<b>40</b>	<b>40</b>		
受取利息	40	40		
<b>経常収益合計</b>	<b>4,169,240</b>	<b>4,083,240</b>	<b>86,000</b>	
(2) 経常費用				
<b>事業費</b>	<b>3,257,000</b>	<b>2,345,000</b>	<b>912,000</b>	
研修費	2,080,000	1,080,000	1,000,000	告示研修経費・開催県補填: <b>5</b> 回分
給料手当	270,000	250,000	20,000	事務員給与:最低賃金を考慮し増額(公益事業分)
福利厚生費	10,000	13,000	△ 3,000	雇用側 事務員労働保険代(公益事業分)
旅費交通費	205,000	210,000	△ 5,000	市民の健康まつり・理事旅費を削減
通信運搬費	200,000	200,000		
減価償却費	50,000	50,000		
消耗品費	70,000	170,000	△ 100,000	プリンタ1台返却
修繕費	70,000	70,000		
印刷製本費	150,000	150,000		
光熱水料費	40,000	40,000		
保険料	60,000	60,000		
諸謝金	5,000	5,000		
租税公課	20,000	20,000		
支払寄付金	10,000	10,000		
雑費	17,000	17,000		
<b>管理費</b>	<b>1,414,000</b>	<b>1,297,000</b>	<b>117,000</b>	
給料手当	270,000	250,000	20,000	事務員給与:最低賃金を考慮し増額(法人会計分)
福利厚生費	32,000	35,000	△ 3,000	雇用側 事務員労働保険代(法人会計分)
会議費	10,000	10,000		
旅費交通費	110,000	110,000		
通信運搬費	60,000	60,000		
減価償却費	50,000	50,000		
消耗品費	20,000	20,000		
印刷製本費	210,000	210,000		
修繕費	70,000	70,000		
リース料	250,000	150,000	100,000	ノートPC・会計ソフト・コピー機等 リース代
光熱水料費	40,000	40,000		
賃借料	11,000	11,000		
保険料	6,000	6,000		
諸謝金	10,000	10,000		
租税公課	25,000	25,000		
支払手数料	220,000	220,000		
支払負担金	10,000	10,000		
雑費	10,000	10,000		
<b>経常費用合計</b>	<b>4,671,000</b>	<b>3,642,000</b>	<b>1,029,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 501,760	441,240	△ 943,000	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 501,760</b>	<b>441,240</b>	<b>△ 943,000</b>	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
<b>他会計振替額</b>				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 501,760</b>	<b>441,240</b>	<b>△ 943,000</b>	
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>4,862,183</b>	<b>5,057,499</b>	<b>△ 195,316</b>	
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>4,360,423</b>	<b>5,498,739</b>	<b>△ 1,138,316</b>	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>4,360,423</b>	<b>5,498,739</b>	<b>△ 1,138,316</b>	

注記：短期借入金限度額 100万円

# 収支予算書(正味)内訳表

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業 等会計 会員 相互扶助	法人会計	合 計
	普及啓蒙 事業	資質向上 事業	共 通	小 計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
<b>1. 経常増減の部</b>							
<b>(1) 経常収益</b>							
<b>基本財産運用益</b>			200	200			200
基本財産受取利息			200	200			200
<b>受取会費</b>		320,000	2,064,500	2,384,500		1,624,500	4,009,000
正会員受取会費			1,624,500	1,624,500		1,624,500	3,249,000
その他受取会費		320,000		320,000			320,000
賛助会員受取会費			440,000	440,000			440,000
<b>受取補助金等</b>		160,000		160,000			160,000
その他受託収益		160,000		160,000			160,000
<b>雑収益</b>			20	20		20	40
受取利息			20	20		20	40
<b>経常収益合計</b>		480,000	2,064,720	2,544,720		1,624,520	4,169,240
<b>(2) 経常費用</b>							
<b>事業費</b>	175,000	1,870,000	1,142,000	3,187,000	70,000		3,257,000
研修費	150,000	1,790,000	140,000	2,080,000			2,080,000
給料手当			270,000	270,000			270,000
福利厚生費					10,000		10,000
旅費交通費	15,000	40,000	150,000	205,000			205,000
通信運搬費		20,000	180,000	200,000			200,000
減価償却費			50,000	50,000			50,000
消耗品費			70,000	70,000			70,000
修繕費			70,000	70,000			70,000
印刷製本費		10,000	140,000	150,000			150,000
光熱水料費			40,000	40,000			40,000
保険料					60,000		60,000
諸謝金	5,000			5,000			5,000
租税公課			20,000	20,000			20,000
支払寄付金			10,000	10,000			10,000
雑費	5,000	10,000	2,000	17,000			17,000
<b>管理費</b>						1,414,000	1,414,000
給料手当						270,000	270,000
福利厚生費						32,000	32,000
会議費						10,000	10,000
旅費交通費						110,000	110,000
通信運搬費						60,000	60,000
減価償却費						50,000	50,000
消耗品費						20,000	20,000
印刷製本費						210,000	210,000
修繕費						70,000	70,000
リース料						250,000	250,000
光熱水料費						40,000	40,000
賃借料						11,000	11,000
保険料						6,000	6,000
諸謝金						10,000	10,000
租税公課						25,000	25,000
支払手数料						220,000	220,000
支払負担金						10,000	10,000
雑費						10,000	10,000
<b>経常費用合計</b>	175,000	1,870,000	1,142,000	3,187,000	70,000	1,414,000	4,671,000
<b>(事業比率)</b>	( 3.7%)	( 40.0%)	( 24.4%)	( 68.2%)	( 1.5%)	( 30.3%)	( 100.0%)
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 175,000	△ 1,390,000	922,720	△ 642,280	△ 70,000	210,520	△ 501,760
評価損益等計							
<b>当期経常増減額</b>	△ 175,000	△ 1,390,000	922,720	△ 642,280	△ 70,000	210,520	△ 501,760
<b>2. 経常外増減の部</b>							
<b>(1) 経常外収益</b>							
経常外収益合計							
<b>(2) 経常外費用</b>							
経常外費用合計							
当期経常外増減額							
<b>他会計振替額</b>							
他会計からの繰入額							
他会計への繰出額							
<b>当期一般正味財産増減額</b>	△ 175,000	△ 1,390,000	922,720	△ 642,280	△ 70,000	210,520	△ 501,760
<b>一般正味財産期首残高</b>		28,851	3,216,038	3,244,889		1,617,294	4,862,183
<b>一般正味財産期末残高</b>	△ 175,000	△ 1,361,149	4,138,758	2,602,609	△ 70,000	1,827,814	4,360,423
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							
当期指定正味財産増加額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
<b>III 正味財産期末残高</b>	△ 175,000	△ 1,361,149	4,138,758	2,602,609	△ 70,000	1,827,814	4,360,423

注記：短期借入金限度額 100万円

# 収支予算書(正味) [公1・普及啓蒙事業]

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
経常収益合計				
(2) 経常費用				
事業費	175,000	240,000	△ 65,000	
研修費	150,000	210,000	△ 60,000	
PR展開催費	40,000	100,000	△ 60,000	弘前市「市民の健康まつり」 (パネル展示に係る旅費・作業・予備費) ピンクリボンプロジェクト協賛金
その他研修会	110,000	110,000		
旅費交通費	15,000	20,000	△ 5,000	
理事旅費	5,000	10,000	△ 5,000	市民の健康まつり・理事旅費を削減
その他旅費	10,000	10,000		
諸謝金	5,000	5,000		
雑費	5,000	5,000		
管理費				
経常費用合計	175,000	240,000	△ 65,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 175,000	△ 240,000	65,000	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 175,000	△ 240,000	65,000	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 175,000	△ 228,000	53,000	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	△ 175,000	△ 240,000	65,000	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	△ 175,000	△ 240,000	65,000	

注記：短期借入金限度額 100万円

## 収支予算書(正味) [ 公2・資質向上事業 ]

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
受取会費	320,000	320,000		
その他受取会費	320,000	320,000		血管模型作成講習会受講者参加費 <b>8,000円</b> × <b>30名</b> 他、研修会参加費
受取補助金等	160,000	160,000		
その他受託収益	160,000	160,000		日本診療放射線技師会より業務委託費、 臨床検査技師会他より血管模型作成講習会共催金 県より事業委託費
<b>経常収益合計</b>	<b>480,000</b>	<b>480,000</b>		
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>  事業費</b>	<b>1,870,000</b>	<b>830,000</b>	<b>1,040,000</b>	
研修費	1,790,000	730,000	1,060,000	
学術大会	150,000	100,000	50,000	学術大会費用(運営委員日当、講師謝礼等)
PR展開催費	70,000	70,000		その他講演会費用(会場費、講師謝礼等)
東北地域学術大会	140,000	130,000	10,000	参加者負担金(200円 × <b>339人</b> ): JART会員、 演者旅費 学術研究会費、その他 緊急被ばく関連費用(会場費、講師謝礼等)
部会研修会	100,000	100,000		
専門部会研修費	30,000	30,000		
その他研修会	1,300,000	300,000	1,000,000	血管模型作成講習会費用(会場費、スタッフ日当他) 受託事業費用 告示研修経費・開催県補填: 3回分
旅費交通費	40,000	40,000		
理事旅費	40,000	40,000		研修会等・理事宿泊費
通信運搬費	20,000	20,000		研修会等・周知案内郵送代
消耗什器備品費				
消耗品費		20,000	△ 20,000	プリンタ1台返却 コピー用紙代
印刷製本費	10,000	10,000		
雑費	10,000	10,000		
<b>  管理費</b>				
<b>経常費用合計</b>	<b>1,870,000</b>	<b>830,000</b>	<b>1,040,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,390,000	△ 350,000	△ 1,040,000	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 1,390,000</b>	<b>△ 350,000</b>	<b>△ 1,040,000</b>	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
経常外収益合計				
<b>(2) 経常外費用</b>				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
<b>他会計振替額</b>				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 1,390,000</b>	<b>△ 350,000</b>	<b>△ 1,040,000</b>	
一般正味財産期首残高	28,851	182,422	△ 153,571	
一般正味財産期末残高	△ 1,361,149	△ 335,901	△ 1,025,248	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 1,361,149</b>	<b>△ 53,114</b>	<b>△ 1,025,248</b>	

注記：短期借入金限度額 100万円

## 収支予算書(正味) [ 共通 ]

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1.経常増減の部</b>				
<b>(1)経常収益</b>				
基本財産運用益	200	200		
基本財産受取利息	200	200		基本財産(定期預金)利息
受取会費	2,064,500	2,041,500	23,000	
正会員受取会費	1,624,500	1,561,500	63,000	正会員会費 9,000円 × <b>361名</b> の1/2(公益事業分)
賛助会員受取会費	440,000	480,000	△ 40,000	賛助会員会費 20,000円 × <b>22団体</b>
雑収益	20	20		
受取利息	20	20		普通預金利息
<b>経常収益合計</b>	<b>2,064,720</b>	<b>2,041,720</b>	<b>23,000</b>	
<b>(2)経常費用</b>				
<b>事業費</b>	<b>1,142,000</b>	<b>1,205,000</b>	<b>△ 63,000</b>	
研修費	140,000	140,000		
学術大会	10,000	10,000		大会運営費
講演会費	10,000	10,000		講演会運営費
PR展開催費	10,000	10,000		弘前市民健康まつり運営費
東北地域学術大会	10,000	10,000		大会参加助成金
部会研修会	10,000	10,000		研修会運営費
専門部会研修費	50,000	50,000		部会運営費
その他研修会	40,000	40,000		研修会運営費
給料手当	270,000	250,000	20,000	事務員給与:最低賃金を考慮し増額(公益事業分)
福利厚生費		3,000	△ 3,000	事務員労働保険代(公益事業分)
旅費交通費	150,000	150,000		
理事旅費	40,000	40,000		JART等委員会・理事旅費
役員旅費	40,000	40,000		JART全国大会・理事参加負担金
委員会旅費	20,000	20,000		
その他旅費	50,000	50,000		事務所駐車料金(公益事業分)、他
通信運搬費	180,000	180,000		ホームページ維持、総会資料等送付代
減価償却費	50,000	50,000		
消耗品費	70,000	150,000	△ 80,000	事務所消耗品等、プリンタ1台返却
修繕費	70,000	70,000		事務所維持管理費(公益事業分)
印刷製本費	140,000	140,000		
その他印刷費	140,000	140,000		
光熱水料費	40,000	40,000		事務所光熱費(公益事業分)
租税公課	20,000	20,000		印紙代、固定資産税(公益事業分)
支払寄付金	10,000	10,000		がん撲滅運動寄付金
雑費	2,000	2,000		
<b>管理費</b>				
<b>経常費用合計</b>	<b>1,142,000</b>	<b>1,205,000</b>	<b>△ 63,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	922,720	836,720	86,000	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	<b>922,720</b>	<b>836,720</b>	<b>86,000</b>	
<b>2.経常外増減の部</b>				
<b>(1)経常外収益</b>				
経常外収益合計				
<b>(2)経常外費用</b>				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
<b>他会計振替額</b>				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>922,720</b>	<b>836,720</b>	<b>86,000</b>	
一般正味財産期首残高	3,216,038	3,276,406	△ 60,368	
一般正味財産期末残高	4,138,758	4,113,126	25,632	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>4,138,758</b>	<b>4,113,126</b>	<b>25,632</b>	

注記：短期借入金限度額 100万円

## 収支予算書(正味) [他1・会員相互扶助]

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
経常収益合計				
(2) 経常費用				
事業費	70,000	70,000		
福利厚生費	10,000	10,000		慶弔費
保険料	60,000	60,000		会員傷害保険代
管理費				
経常費用合計	70,000	70,000		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 70,000	△ 70,000		
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 70,000	△ 70,000		
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 70,000	△ 70,000		
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	△ 70,000	△ 70,000		
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	△ 70,000	△ 70,000		

注記：短期借入金限度額 100万円

# 収支予算書(正味) [法人会計]

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	差 異	摘 要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1.経常増減の部</b>				
<b>(1)経常収益</b>				
特定資産運用益				
特定資産受取利息				特定資産(事務所取得積立)利息
受取会費	1,624,500	1,561,500	63,000	
正会員受取会費	1,624,500	1,561,500	63,000	正会員会費 9,000円× <b>361名</b> の1/2(法人会計分)
雑収益	20	20		
受取利息	20	20		普通預金利息
<b>経常収益合計</b>	<b>1,624,520</b>	<b>1,561,520</b>	<b>63,000</b>	
<b>(2)経常費用</b>				
<b>事業費</b>				
<b>管理費</b>	<b>1,414,000</b>	<b>1,297,000</b>	<b>117,000</b>	
給料手当	270,000	250,000	20,000	事務員給与:最低賃金を考慮し増額(法人会計分)
福利厚生費	32,000	35,000	△ 3,000	事務員労働保険代(法人会計分)、慶弔費
会議費	10,000	10,000		
役員会費	10,000	10,000		
旅費交通費	110,000	110,000		
役員旅費	10,000	10,000		
理事旅費	50,000	50,000		
その他の旅費	50,000	50,000		事務所駐車料金(法人会計分)、他
通信運搬費	60,000	60,000		切手代、宅配費用
減価償却費	50,000	50,000		
消耗品費	20,000	20,000		
印刷製本費	210,000	210,000		総会資料印刷費、コピー機使用料等
修繕費	70,000	70,000		事務所維持管理費(法人会計分)
リース料	250,000	150,000	100,000	ノートPC・会計ソフト、コピー機等、リース料
光熱水料費	40,000	40,000		事務所光熱費(法人会計分)
賃借料	11,000	11,000		倉庫賃借料
保険料	6,000	6,000		事務所火災保険料
諸謝金	10,000	10,000		
租税公課	25,000	25,000		印紙代、固定資産税(法人会計分)
支払手数料	220,000	220,000		各種手数料
支払負担金	10,000	10,000		
雑費	10,000	10,000		
<b>経常費用合計</b>	<b>1,414,000</b>	<b>1,297,000</b>	<b>117,000</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	210,520	264,520	△ 54,000	
評価損益等計				
<b>当期経常増減額</b>	<b>210,520</b>	<b>264,520</b>	<b>△ 54,000</b>	
<b>2.経常外増減の部</b>				
<b>(1)経常外収益</b>				
経常外収益合計				
<b>(2)経常外費用</b>				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
<b>他会計振替額</b>				
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額				
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>210,520</b>	<b>264,520</b>	<b>△ 54,000</b>	
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>1,617,294</b>	<b>1,598,671</b>	<b>18,623</b>	
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>1,827,814</b>	<b>1,863,191</b>	<b>△ 35,377</b>	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,827,814</b>	<b>1,863,191</b>	<b>△ 35,377</b>	

注記：短期借入金限度額 100万円

## 報告 1 および報告 2 について

報告 1 令和 4 年度事業計画および報告 2 令和 4 年度予算につきましては、令和 3 年度第 8 回理事会（令和 4 年 3 月 4 日（金）Web 会議）において審議され、承認されています。なお、令和 4 年度予算については、令和 4 年度第 2 回理事会（令和 4 年 5 月 6 日（金）Web 会議）において、数値の記載誤りがあり、修正の報告がされています。

## その他

## 令和4年度 行事予定

令和4年5月6日現在

日付	曜日	行事
4月1日	金	第1回常務理事会
4月2日	土	
4月3日	日	
4月8日	金	告示研修 会場設営
4月9日	土	告示研修 第1回青森県開催
4月10日	日	告示研修 第2回青森県開催
4月16日	土	
4月17日	日	
4月18日	月	第2回常務理事会
4月21日	木	第1回理事会・役員立候補者締切り(告示日から30日後)
4月23日	土	
4月24日	日	
4月29日	金	昭和の日
4月30日	土	期末監査・第3回常務理事会
5月1日	日	
5月3日	火	憲法記念日
5月4日	水	みどりの日
5月5日	木	こどもの日
5月6日	金	第2回理事会
5月7日	土	
5月8日	日	
5月9日	月	役員立候補者の告示 締切りから20日以内
5月14日	土	
5月15日	日	
5月21日	土	
5月22日	日	
5月28日	土	
5月29日	日	
6月4日	土	総会資料送達期限
6月5日	日	
6月11日	土	JART総会
6月12日	日	
6月13日	月	第4回常務理事会(この週で開催)
6月18日	土	令和4年度定時総会・第3回理事会(臨時)
6月19日	日	
6月25日	土	
6月26日	日	
6月27日	月	第4回理事会(この週に開催)
6月30日	木	公益インフォメーション令和3年度事業報告・決算届け締切り
6月		第24回津軽核医学技術懇話会 6月1週目か2週目
7月2日	土	第37回青森県核医学研究会 ホテルニューキャッスル
7月3日	日	弘前市 第35回市民の健康まつり
7月3日	日	役員登記期限
7月9日	土	東北MR技術研究会(WEB開催予定)
7月10日	日	
7月16日	土	JART創立75周年記念式典
7月17日	日	
7月18日	月	海の日
7月23日	土	第27回CT・MRI診断・技術研究会
7月24日	日	
7月25日	月	第5回常務理事会(この週で開催)
7月30日	土	
7月31日	日	
8月6日	土	
8月7日	日	
8月11日	木	山の日
8月13日	土	
8月14日	日	
8月20日	土	
8月21日	日	
8月27日	土	第8回青森医用画像研究会
8月27日	土	第6回東北消化管造影懇話会(岩手県教育会館)
8月28日	日	
9月3日	土	
9月4日	日	
9月5日	月	第6回常務理事会(この週で開催)
9月10日	土	
9月11日	日	
9月16日	金	第38回日本診療放射線技師学会(神戸)
9月17日	土	第38回日本診療放射線技師学会(神戸)
9月18日	日	第38回日本診療放射線技師学会(神戸)
9月19日	月	敬老の日
9月20日	火	第5回理事会(この週に開催)
9月22日	木	告示研修 会場準備
9月23日	金	秋分の日
9月23日	金	告示研修
9月24日	土	告示研修
9月25日	日	
9月		東北CT技術研究会

日付	曜日	行事
10月1日	土	血管模型講習会 アスパム
10月2日	日	
10月8日	土	
10月9日	日	
10月10日	月	スポーツの日
10月15日	土	
10月16日	日	
10月21日	金	告示研修 会場準備
10月22日	土	告示研修
10月23日	日	
10月24日	月	第7回常務理事会(この週で開催)
10月29日	土	第36回青森県放射線治療技術研究会
10月30日	日	
10月		ピンクリボンin AOMORI
10月		青森県原子力防災訓練(緊急被ばく医療訓練)
11月3日	木	文化の日
11月5日	土	
11月6日	日	
11月12日	土	
11月13日	日	
11月19日	土	第12回東北放射線医療技術学会(新潟)
11月20日	日	第12回東北放射線医療技術学会(新潟)
11月23日	水	勤労感謝の日
11月26日	土	
11月27日	日	
11月		第25回津軽核医学技術懇話会・第21回八戸RI談話会合同開催
11月		第28回青森CT・MRI診断・技術研究会
11月		令和4年度中間監査
12月3日	土	第9回青森県CT研究会
12月4日	日	
12月5日	月	第8回常務理事会(この週で開催)
12月10日	土	
12月11日	日	
12月12日	月	第6回理事会(この週に開催)
12月17日	土	
12月18日	日	
12月24日	土	
12月25日	日	
12月29日	木	
12月30日	金	
12月31日	土	
1月1日	日	
1月2日	月	
1月3日	火	
1月7日	土	
1月8日	日	
1月9日	月	成人の日
1月14日	土	
1月15日	日	
1月21日	土	
1月22日	日	
1月28日	土	第146回青森県MRI研究会
1月29日	日	
2月4日	土	
2月5日	日	
2月11日	土	建国記念の日
2月12日	日	
2月18日	土	
2月19日	日	
2月20日	月	第9回常務理事会(この週で開催)
2月23日	木	天皇誕生日
2月25日	土	
2月26日	日	
2月		福島災害医療セミナーin 弘前2022
2月		リクエストセミナー
3月4日	土	
3月5日	日	
3月6日	月	第7回理事会(この週に開催)
3月11日	土	
3月12日	日	
3月13日	月	第10回常務理事会(この週で開催)
3月18日	土	
3月19日	日	
3月25日	土	
3月26日	日	
3月31日	金	公益インフォメーション令和5年度事業計画・予算届け出締切り

日放技会員番号・県技師会会員番号 対照表

日放技会員番号順

令和4年5月6日現在 日放技会員

日放技 番号	県技師会 番号										
7762	a0001	34135	a0121	47593	a0193	58850	a0268	66253	a0367	72263	a0436
10337	a0004	34703	a0122	48199	a0194	59841	a0271	66254	a0314	72383	a0437
15385	a0006	34826	a0123	48200	a0195	59921	a0272	66481	a0359	72427	a0438
18340	a0014	35837	a0124	48201	a0196	59947	a0273	66562	a0372	73368	a0439
18470	a0015	35838	a0125	48366	a0197	60048	a0275	66822	a0426	73546	a0440
20095	a0024	35932	a0126	48367	a0198	60395	a0385	67017	a0371	73547	a0441
20542	a0028	36223	a0129	48368	a0199	60542	a0277	67072	a0373	73559	a0443
21670	a0035	37106	a0130	48414	a0200	60543	a0278	67108	a0369	73560	a0442
22304	a0041	37731	a0132	49193	a0202	60546	a0294	67649	a0378	73621	a0444
22555	a0042	37794	a0133	49195	a0203	60550	a0279	67650	a0379	73738	a0446
23153	a0047	38381	a0135	49197	a0204	61401	a0280	67774	a0380	73837	a0447
23411	a0049	38382	a0136	49303	a0205	61402	a0281	67903	a0381	73838	a0448
25073	a0060	38386	a0138	49308	a0206	61403	a0282	68107	a0384	73959	a0450
25536	a0063	38387	a0139	49582	a0210	61404	a0293	68535	a0388	73960	a0451
25538	a0065	38388	a0140	49607	a0211	61653	a0297	68675	a0389	73981	a0452
25614	a0066	38520	a0141	49608	a0212	61703	a0290	68921	a0383	74026	a0453
26202	a0067	38638	a0142	50300	a0215	61865	a0298	69599	a0391	74027	a0454
26204	a0068	38672	a0143	50810	a0217	63374	a0323	69658	a0350	74063	a0455
26794	a0069	40587	a0145	50999	a0219	63375	a0295	69659	a0386	74122	a0456
26795	a0070	40615	a0146	51706	a0220	63376	a0322	69661	a0400	74208	a0457
27501	a0073	40779	a0147	51967	a0221	63378	a0309	69663	a0370	74304	a0458
28109	a0075	40780	a0148	52062	a0222	63379	a0303	69750	a0410	74328	a0459
28390	a0076	40833	a0149	52065	a0223	63478	a0324	69751	a0404	74619	a0460
28391	a0077	40883	a0150	52759	a0225	63534	a0325	69752	a0407	74620	a0461
28606	a0080	41097	a0153	52994	a0226	63535	a0326	69753	a0396	75004	a0463
28699	a0081	41425	a0155	53085	a0227	63543	a0291	69754	a0394	75083	a0464
28901	a0082	41652	a0156	53352	a0228	63686	a0305	69809	a0412	75084	a0465
28925	a0312	41868	a0157	53499	a0229	63854	a0306	69839	a0413	75141	a0466
28964	a0083	41940	a0158	53764	a0230	63865	a0434	69876	a0397		
28977	a0084	42211	a0159	54149	a0231	63952	a0307	69877	a0411		
29385	a0085	42212	a0160	54392	a0330	64005	a0335	69970	a0408		
29388	a0086	42213	a0161	54539	a0232	64069	a0332	69971	a0402		
29714	a0088	42217	a0162	54604	a0233	64070	a0340	69972	a0398		
29808	a0090	42470	a0164	54629	a0234	64071	a0333	70197	a0399		
29909	a0091	42604	a0467	54638	a0235	64271	a0346	70280	a0393		
29940	a0092	42742	a0166	54700	a0236	64272	a0343	70383	a0416		
30304	a0353	43020	a0168	54977	a0237	64278	a0345	70384	a0154		
30464	a0094	43527	a0169	55108	a0238	64329	a0304	70385	a0409		
30772	a0095	44035	a0170	55148	a0239	64467	a0348	70386	a0406		
30773	a0096	44549	a0171	55180	a0240	64611	a0349	70401	a0415		
30774	a0097	44551	a0172	55301	a0241	64692	a0316	70530	a0462		
31091	a0098	44552	a0173	55382	a0242	64862	a0352	70581	a0417		
31202	a0099	44553	a0174	56462	a0246	64863	a0347	70777	a0418		
31441	a0101	44597	a0175	56506	a0247	64926	a0351	70790	a0419		
31442	a0102	44655	a0176	56514	a0248	65009	a0401	70842	a0427		
31845	a0103	45218	a0177	56606	a0249	65139	a0355	70906	a0422		
31914	a0104	45614	a0178	56681	a0250	65235	a0338	70907	a0420		
32648	a0105	45689	a0179	56794	a0251	65444	a0337	71001	a0423		
32828	a0106	45692	a0180	56798	a0299	65477	a0341	71002	a0300		
32829	a0107	45861	a0181	57266	a0252	65527	a0356	71004	a0405		
32830	a0108	46046	a0182	57341	a0253	65584	a0334	71005	a0390		
32832	a0109	46047	a0183	57346	a0254	65656	a0357	71074	a0425		
32833	a0110	46121	a0184	57621	a0256	65745	a0358	71093	a0424		
33147	a0113	46122	a0185	57696	a0258	65801	a0315	71174	a0414		
33230	a0114	46712	a0187	57704	a0259	65835	a0313	71398	a0428		
34077	a0115	46713	a0188	57745	a0261	65836	a0317	71950	a0430		
34078	a0116	46755	a0292	57830	a0263	66003	a0366	72035	a0431		
34079	a0117	46904	a0189	57836	a0264	66015	a0365	72040	a0432		
34080	a0118	47018	a0191	57840	a0265	66016	a0363	72051	a0433		
34134	a0120	47592	a0192	58296	a0266	66124	a0362	72103	a0435		

※ 総会資料の封筒のタックシールに県会員番号を記載しています。

# 告示研修の紹介

## 告示研修の流れ



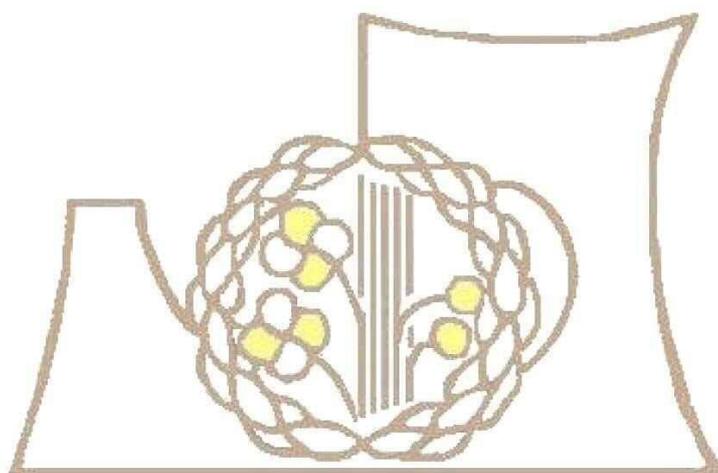
## オンデマンド研修



(公益社団法人日本診療放射線技師会ホームページより)

## 告示研修 実技編





## 令和4年度定時総会資料

令和4年5月

発行者 船水 憲一

発行所 公益社団法人 青森県診療放射線技師会

〒030-8083 青森市安方二丁目17番15-802号

ライオンズマンション新町通

電話 017-763-0931 FAX 017-763-0934

E-mail : soumu@aomori-medart.jp